



令和8年度 社公民館天井環境配慮改修工事

金抜設計書

工事番号 2026044900

---

工事名 令和8年度 社公民館天井環境配慮改修工事

---

施工場所 加東市木梨1134番地60 (社公民館)

---

---

兵庫県 加東市





番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
A	直接工事費						
I	天井環境配慮改修工事		1.0	式			設計内訳書 No.3
	総合計						
	改め計						
B	共通費						
	共通費	積上共通仮設費共	1.0	式			設計内訳書 No.8
	総合計						
	改め計						
C	現場管理費						
	現場管理費		1.0	式			設計内訳書 No.9
	総合計						
	改め計						
D	一般管理費						
	一般管理費		1.0	式			設計内訳書 No.9
	総合計						
	改め計						



番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
1	負圧隔離養生工事						
	<負圧隔離ゾーン形成>						
	床養生	屋内・屋外天井環境配慮工事に計上	—		—	—	
	壁養生	屋内・屋外天井環境配慮工事に計上	—		—	—	
	セキュリティゾーン	組立・解体費	1.0	ヶ所			
	負圧除塵装置	HEPAフィルター付	2.0	ヶ所			
	エアシャワー	HEPAフィルター付	1.0	ヶ所			
	エアレスプレー		1.0	式			
	真空掃除機	HEPAフィルター付	1.0	式			
	保護具費	保護衣・マスク・フィルター 保護メガネ・手袋等	1.0	式			
	<粉じん濃度測定>						
	試料採取費		3.0	人・日			
	分析費 作業前	敷地境界4ヶ所＋作業付近1ヶ所	5.0	ヶ所			
	分析費 作業中	敷地境界4ヶ所＋作業付近2ヶ所	6.0	ヶ所			
	分析費 作業後	敷地境界4ヶ所＋作業付近1ヶ所	5.0	ヶ所			
	報告書作成費		1.0	式			
	交通費	資機材運搬費	3.0	日			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
2	屋外天井環境配慮改修工事						
	<直接仮設工事>						
	脚立足場		1.0	式			
	整理清掃費		1.0	式			
	<除去工事>						
	床養生	二重貼 隔離シート t=0.15mm	13.4	m <sup>2</sup>			
	壁養生	一重貼 隔離シート t=0.08mm	46.8	m <sup>2</sup>			
	隔離養生用仮設間仕切 A	LGS65 @455 合板t=9片面	21.5	m <sup>2</sup>			
	天井材除去	レベル1と想定 ケイカル板t=6mm+厚吹リシン	13.4	m <sup>2</sup>			
	整理清掃費	除去工事終了後	13.4	m <sup>2</sup>			
	粉じん飛散抑制剤吹付		13.4	m <sup>2</sup>			
	粉じん飛散防止材吹付	除去面	13.4	m <sup>2</sup>			
	粉じん飛散防止材吹付	養生シート面	60.2	m <sup>2</sup>			
	廃棄物袋詰め	薬剤処理、袋詰め、廃石綿 養生材 t=0.15mm 二重梱包	1.0	式			
	石綿含有産業廃棄物	収集運搬費 特別管理産業廃棄物	1.0	式			
	石綿含有産業廃棄物	処分費 特別管理産業廃棄物	—				
	<復旧工事>						
	床養生	ブルーシート程度	13.4	m <sup>2</sup>			
	脚立足場		1.0	式			
	復旧工事	ケイカル板t=6mm底目貼+EPA	13.4	m <sup>2</sup>			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
3	屋内天井環境配慮改修工事						
	<直接仮設工事>						
	吹抜部 棚足場組	H=4,900~1,100 階段部含む	23.9	m <sup>2</sup>			
	脚立足場		1.0	式			
	照明器具・誘導灯脱着	詳細はA-16号図による	1.0	式			
	感知器・非常放送脱着	詳細はA-16号図による	1.0	式			
	空調・換気設備脱着	詳細はA-16号図による	1.0	式			
	天井点検口脱着	詳細はA-16号図による	1.0	式			
	整理清掃費		1.0	式			
	<封じ込め工事>						
	床養生	足場養生含む 二重貼 隔離シート t=0.15mm	312.0	m <sup>2</sup>			
	壁養生	足場養生含む 一重貼 隔離シート t=0.08mm	470.0	m <sup>2</sup>			
	隔離養生用仮設間仕切 B	LGS65 @455	13.3	m <sup>2</sup>			
	封じ込め作業	内部浸透処理(一回)	290.8	m <sup>2</sup>			
	封じ込め作業	表面固化処理(二回) 白色	290.8	m <sup>2</sup>			
	整理清掃費	封じ込め作業終了後	312.0	m <sup>2</sup>			
	粉じん飛散防止材吹付	養生シート面	782.0	m <sup>2</sup>			
	廃棄物袋詰め	養生材 t=0.15mm 二重梱包	1.0	式			
	石綿含有産業廃棄物	収集運搬費 特別管理産業廃棄物	1.0	式			
	石綿含有産業廃棄物	処分費 特別管理産業廃棄物	—			—	— 発生材処分費に計上
	小計						



番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
B	共通費						
i	共通仮設費		1.0	式			
		準備費、仮設建物費、工事施設費、環境安全費、動力用水光熱費 屋外整理清掃費、機械器具費、情報システム費、その他					
	小計_i						
ii	積上共通仮設費						
	安全対策費	表示板、標識、看板類	1.0	式			
	石綿含有建材事前調査費	6ヶ所 報告書作成含む	1.0	式			
	届出計画書作成	大気汚染防止法及び石綿則	1.0	式			
	石綿作業管理費	石綿作業主任者	1.0	式			
	小計_ii						
	小計	小計_i + ii					

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
C	現場管理費						
	現場管理費		1.0	式			
	小計						
D	一般管理費						
	一般管理費		1.0	式			
	合計						

## 令和8年度 社公民館天井環境配慮改修工事 特記仕様書

### 1. 工事名等

工事名 令和8年度 社公民館天井環境配慮改修工事  
工事場所 加東市木梨 1134 番地 60(社公民館)  
工期 契約締結日の翌日から令和8年11月6日まで

### 2. 現場代理人及び主任技術者の設置

請負者は建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 19 条の 2 に基づき、本工事における現場代理人を決め、現場代理人届を提出すること。

### 3. 石綿作業主任者の選任

請負者は石綿障害予防規則(平成 17 年厚生労働省令第 21 号)第 19 条に基づき、石綿作業主任者を選任すること。

### 4. 契約不適合責任期間

工事一般 2年(加東市へ引き渡した日より)

### 5. 契約

工事契約は、加東市工事請負契約約款による。

### 6. 工程表

工程表は市監督員の承認を受け、提出すること。

### 7. 設計変更

設計変更を生じた時は、変更契約書に基づき、市監督員と打ち合わせの上、変更工事に着手すること。

その場合は、各工事共契約時の設計単価・経費率により、設計金額に落札率を乗じて請負金額の増減を行う。

現場の納まり・取合いなどの関係で軽微な変更をする場合も、市監督員の指示による。なお軽微な変更においては、請負金額の増減はしない。

### 8. 建築工事及び電気設備工事仕様書

#### (1)優先順位

- |        |         |        |
|--------|---------|--------|
| ①質疑応答書 | ②現場説明事項 | ③特記仕様書 |
| ④設計書   | ⑤図面     | ⑥共通仕様書 |

(2)この工事の仕様については、この特記仕様書にない事項は全て国土交通省大臣官

房官庁営繕部監修建築工事標準仕様書(最新版)を適用する。

## 9. 現場施工要領

### (1) 工事着手前

- ① 資材置き場、作業者駐車場等は本工事敷地内に設置する。設置場所については市監督員と協議すること。
- ② 着手前には以下の書類を市監督員へ提出すること。
  - ・現場代理人、主任技術者届
  - ・工程表
  - ・コリンズ登録
  - ・施工計画書(仮設・安全・施工体系図関係、再生資源利用計画書、産業廃棄物処理関係書類共)
  - ・石綿作業主任者資格証明書の写し
  - ・工事用材料使用届
  - ・下請業者選定届
  - ・その他必要なもの

### (2) 工事写真・完成写真

「工事前・工事中・工事後」の写真を撮影しておくこと。

### (3) 完了検査

完了検査は「現場検査」を行う。完了検査までに、市監督員が指示する竣工書類をそろえ、工事監理者に提出し確認印をもらうこと。完了検査時に、工事監理者の確認印が押印された竣工書類一式を提出すること。

### (4) 立会

工程会議は適宜、開催することとする。その際、現場代理人及び関係者は必ず会議に出席すること。また現場において、工程・施工上打合せ等の必要な時は、その前日までに連絡し立会をもとめること。打合せ等の後、受注者は速やかに打合せ記録等を作成し、発注者に提出すること。

### (5) 告知義務

設計図書に従って施工した場合、後日契約の内容に適合しないものの発生を予期したる時は、市監督員に文書にて報告しなければならない。

### (6) 災害対策

災害を予期したる場合は、すみやかに防衛対策を講ずること。また、万一災害を受けた場合は、調査報告並びに復旧対策書を提出すること。

### (7) 産業廃棄物の処理

建設廃材等の産業廃棄物が発生する時は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年法律第137号)に基づき、適正に処理すること。

また建設廃棄物処理委託契約書及びマニフェスト票(A票及びD票、またはA票及びE票)の写し、処分した廃棄物の種類・廃棄量がわかるものを提出すること。

## 10. 工事施工要領

工事内容は以下のとおりとする。

- ・天井環境改修工事 一式

※詳細は設計書及び図面を参照のこと。

### 【留意事項】

- (1) 本工事の実施に当たっては、関係法令等を遵守し適切に施工すること。
- (2) 安全確保に万全を期し工事を施工すること。現場での作業は、午前9時より午後5時までとする。ただし、やむを得ない事情で工事をする時は、市監督員の承諾を得ること。ただし、作業可能期間の変更がある場合は市監督員、受注者で協議の上決定するものとする。
- (3) 対象施設は、不特定多数が使用する施設である。工事中、施設を立入禁止にする場合は、最小限となるよう調整し、9月4日(金)から10月5日(月)の間に実施すること。具体的な実施日については、市監督員、受注者で協議の上決定するものとする。
- (4) 現場の監督員及び作業員は、作業中において必ず名札を着用すること。

## 11. 交通安全対策

- (1) 工事中は、施設利用者の車両を優先し、通行に注意すること。
- (2) 必要に応じて、現場周辺に工事、安全対策の表示及び誘導看板を設置すること。
- (3) 監督員、作業員の車両及び工事用車両については、指定の位置に駐車し、無断で付近の道路や空き地に駐車しないよう注意すること。

## 12. 週休2日制度

本工事は、週休2日を確実に取得できるよう工事を実施する「週休2日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板に明記すること。その他、週休2日制度の活用にあたっては「加東市 週休2日制度を活用する工事に係る事務取扱要領【建築工事等】」に基づき実施すること。

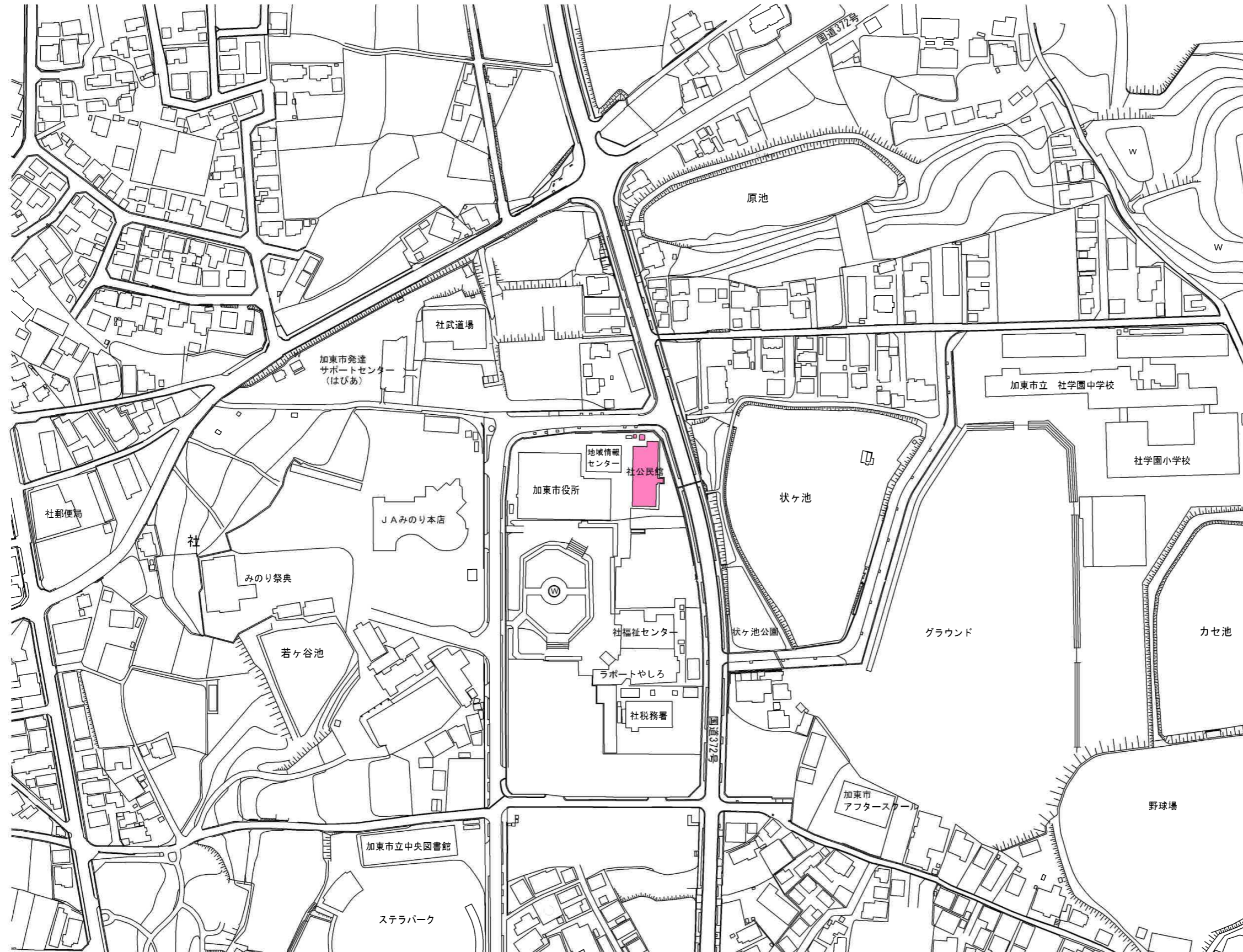
<週休2日制度対象工事であることを明記する工事看板例>



# 令和8年度 社公民館天井環境配慮改修工事

## 設 計 図

図面リスト							
改修計画図							
番号	図面名	番号	図面名	番号	図面名	番号	図面名
	図面リスト表						
A-1	付近見取図						
2	建築改修工事特記仕様書(1)						
3	建築改修工事特記仕様書(2)						
4	環境配慮改修工事特記仕様書						
5	配置図兼仮設計画図						
6	1階平面図						
7	2階平面図						
8	屋上平面図						
9	立面図(南・東面)						
10	立面図(北・西面)						
11	断面図(1)						
12	断面図(2)						
13	1階天井伏図						
14	2階天井伏図						
15	仮設・隔離養生計画図						
16	天井環境配慮改修工事計画図						



**加東市社公民館**

**敷地概要**

所在地	加東市木梨1134番地60
地名地番	加東市木梨1134-58他
敷地面積	9,615.78㎡(市役所・情報センター共有)
道路	東側 国道372号 15.84m 北側 3126 東条道庁舎前線 13.6m (3.0+6.8+3.8)

**都市計画・形態制限等**

用途地域	第二種住居地域
防火地域	指定なし(法22条区域)
基準建蔽率	60%
基準容積率	200%
道路斜線	適用距離 20m 勾配 1.25
隣地斜線	立上り 20m 勾配 1.25
北側斜線	—
日影規制	10m < 建築物高さ 4h / 2.5h / 4m
その他規制	宅地造成等工事規制区域：市全域 屋外広告物規制区域：第2種禁止地域 景観形成地区：ビュッティング シブロード沿線ゾーン 特別指定区域：区域外 地区計画：区域外

※ 最新の情報を都市政策課 都市計画係に要確認

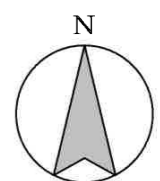
**建築物情報**


棟1：公民館	RC造(一部S造)2階 1,010.69㎡ 1階：498.80㎡・2階：511.89㎡
棟2：機械室	RC造平屋 7.50㎡

**指定避難所・指定緊急避難場所**

**増築時建築確認等**

確認済証：H28, 7, 4 第H28北播建-000043号  
検査済証：H28, 12, 5 第H28北播建-000043号



建築改修工事特記仕様書		※設計図書優先順位 ①質疑回答書 ②現場説明書 ③特記仕様書 ④設計図 ⑤標準仕様書																																			
<p><b>1. 共通仕様</b> 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(最新版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(最新版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(最新版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。</p> <p><b>2. 特記仕様</b> 1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。 ○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。 ○印と※印のついた場合は、共に適用する。</p> <p>3) 特記事項に記載の&lt; &gt;、( ) 及び [ ] 内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p><b>3. 特記仕様書の範囲</b> 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。 ○電気設備工事特記仕様書 ○機械設備工事特記仕様書 ○解体工事特記仕様書 ・構造特記仕様書 ・外構工事特記仕様書 ・植栽工事特記仕様書</p> <p><b>4. 石綿等の取扱い</b> ○石綿等の取扱いについては、石綿障害予防規則[平成17年2月24日厚生労働省令第21号](以下、「石綿則」という。)を遵守すること。 ○大気汚染防止法の一部を改正する法律 [令和2年法律第39号] を遵守すること。</p> <p><b>5. 工事の期間</b> ・工事期間：契約締結日の翌日 ~ 契約工期による ・催事予定：- ・休館日：- ・その他：現地における天井環境配慮改修工事期間は、令和8年9月4日~令和8年10月5日とする。</p> <p><b>6. 工事の概要</b> ・(1) 屋外：アスベスト含有天井材撤去・復旧工事 ・(2) 屋内：アスベスト含有天井塗装材封じ込め工事 (内部浸透型+表面固化型アスベスト処理材吹付け) ・(3) ・(4) ・(5)</p>	<p>室内の空気中の化学物質濃度の測定</p> <p>○環境への配慮 (1.4.1) ※本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律(グリーン購入法)」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。</p> <p>○ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外 の場合 該当する建築材料 1) J I S及びJ A SのF☆☆☆☆品 2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 3) 次の表示のあるJ A S適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>○ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 (1.6.9) (1.5.9) 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法及び測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンブラー製造所の定める仕様により行う。</p> <p>○測定対象物質 ※ホルムアルデヒド (濃度指針値 100 μg/m3 ・ 0.08ppm) ※アセトアルデヒド (濃度指針値 48 μg/m3 ・ 0.03ppm) ※スチレン (濃度指針値 220 μg/m3 ・ 0.05ppm) ※トルエン (濃度指針値 260 μg/m3 ・ 0.07ppm) ※エチルベンゼン (濃度指針値 3,800 μg/m3 ・ 0.88ppm) ※キシレン (濃度指針値 200 μg/m3 ・ 0.05ppm) ※パラジクロロベンゼン (濃度指針値 240 μg/m3 ・ 0.04ppm)</p> <p>○測定する室等：( ) ○採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。 ○測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を提出する。(提出部数 部) ※測定結果 ※試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数) ※試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 ○測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。 ○総揮発性有機化合物の測定 測定方法、測定物質及び測定か所等については、末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。 ○室内V O C濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。</p> <p>○適用する (1.6.2) ・適用しない ※配置に努めること</p> <p>○工事経過報告書を、毎月1回監督職員に提出する。 (内容：日誌、天候、工事進捗状況、工事進捗状況写真、その他監督職員の指示する事項)</p> <p>○下記に定める図書等を監督職員に提出し承諾を受ける。監督職員は下記に定める他、必要な図書の提出を求められることがある。 ○提出部数は各 3部 (市町担当課・工事監理者・請負工事業者) ○実施図面製本(A3版2つ折製本) ○工事着手届 ○監理(主任)技術者届 ○現場代理人届 ○コリンズ登録写 ○総合施工計画書 ○工種別施工計画書 ○施工体制台帳 ○下請業者承諾願 ○実施工程表 ○月間工程表 ○週間工程表 ○質疑回答書 ○工事打合記録 ○施工図等 ○使用材料機器等承諾書 ○コンクリート調査表 ○各種材料試験成績表 ○工事日報 ○工事写真 ○工事記録報告書 ○工事完了届 ○引渡書 ○保証書 ○その他関係書類一式</p> <p>・作成しない (1.8.1)(1.8.2)(1.8.3) ○作成する ○完成図 (○意匠図 ・ 構造図 ・ 設備図 ・ 外構図 ・ 造成図)を提出。 (・原因：設計図書の原因訂正を可とする。) 提出枚数 1部 ○原図版 2つ折製本 (表紙文字入) 提出部数 3部 ・縮小版 2つ折製本 (A3版) (表紙文字入) 提出部数 部 ・縮小版 2つ折製本 (A4版) (表紙文字入) 提出部数 部 ○完成図面データ (C D) 提出部数 1枚 (完成図面データはJWW形式又はDXF形式とする。) ○施工計画書 提出部数 2部 ※施工図 提出部数 2部 ※安全に関する資料 ※官公署届出書類 ※建築物等の保守に関する説明書 ○主要な材料・機器一覧表 ○機器取扱い説明書 ○機器性能試験成績書</p> <p>○C A Dデータは(・有償 ・無償)で配布する。</p> <p>・作成しない ○作成する (※完成写真の撮影業者は監督職員の承諾する撮影業者とする。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>サイズ</th> <th>撮影箇所数</th> <th>部数</th> <th>提出様式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○カラー ・白黒</td> <td>○L ・2L ・六切り</td> <td>○写真撮影要領の ・箇所 枚 ・</td> <td>○1部 ・部</td> <td>○工外用アルバムA4版(ポケット式程度) ・ ・フリアアルバム(台紙寸法323×270程度) ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>※施工範囲 各工事の区分表による。 ※施工図 設備機器の位置、取合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。</p>	分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式	○カラー ・白黒	○L ・2L ・六切り	○写真撮影要領の ・箇所 枚 ・	○1部 ・部	○工外用アルバムA4版(ポケット式程度) ・ ・フリアアルバム(台紙寸法323×270程度) ・	<p>19 火災保険等</p> <p>○工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 (※火災保険 ※建設工事保険 ) 保険期間 (※工事着手から工事目的物引き渡しまで )</p> <p>20 その他</p> <p>○現場には必ず設計図・見積書・共通仕様書を各1部おいておくこと ○工事のため隣家、通行者、第三者等への損害、補償及び補修は請負者の負担とする。 ○近隣に対して着工前に適切な処置をなし、工事の円滑を計るようにする。 ○設計図書に指示ある事項であっても、施工者が適当でないと思えたものは、事前に訂正を申し出て、係員の指示・決定通り施工すること。適当でないと思いつつ施工してはならない。 ○工用車輛の出入口には必要に応じ警備員を配置し、通行人や車両への配慮を十分に行うこと。 ○周辺に配慮した仮設計画を作成し、係員の承諾を受ける事。 ○工事に必要な申請は請負業者が行う事。</p> <p>2、仮設工事</p> <p>① 仮囲い</p> <p>○設けない (・ ) ・設ける (・ ) ・仮囲い (・ ) ・門 (・ )</p> <p>危険防止</p> <p>・シート張り ・金網養生等</p> <p>③ 交通誘導員</p> <p>○配置しない ・配置する (※工事期間中 ・ 程度 ・ )</p> <p>④ 揚重機械器具</p> <p>・ラフレーンクレーン ( 25 t吊り) × 日 (但し、必要と思われる場合は、施工者側に配置すること。)</p> <p>⑤ 工事表示板</p> <p>・設置しない ○設置する(設置枚数 1枚)</p> <p>⑥ 足場等</p> <p>○足場等については下記による。 (2.2.1)&lt;表2.2.1&gt; ・外部足場 ※設置する (※図示による ・ 工事に必要な範囲 ) ・設置しない ・防護シート ※設置する (※図示による ・ 工事に必要な範囲 ) ・設置しない ○内部足場 ※設置する (○図示による ※脚立、足場板 ) 屋内階段横吹け部分 ・設置しない</p> <p>・材料、撤去材等の運搬 種別 (・A種 ○B種 ・C種 ○D種 ・E種 ) C種：利用可能なエレベーター ( ) D種：利用可能な階段(施設階段) ・足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心のある足場に関する基準」によること。</p> <p>⑦ 養生</p> <p>○養生(現場状況に応じ対応すること。) (2.3.1) ※既存部分の養生 (※行う ・ 行わない) ※既存家具等の養生 (※行う ・ 行わない) ※固定家具等の移動 (※行う ・ 行わない) ※既存ブラインド、カーテン等の養生及びび保管 (・行う ※行わない) 保管場所 ( ) 養生の方法 ( )</p> <p>⑧ 仮設間仕切り</p> <p>・設けない (2.3.2)&lt;表2.3.1&gt; ○設ける(図示) 仮設間仕切等の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>下地</th> <th>仕上材(厚さ mm)</th> <th>充填材</th> <th>塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※A種</td> <td>※軽量鉄骨</td> <td>・合板(・ )</td> <td>吸音材</td> <td>※なし ・片面</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>・木下地</td> <td>※石膏ボード(・ )</td> <td>(厚さ mm)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>・単管下地</td> <td>・防炎シート</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>※板設扉</td> <td>※木製扉 ・鋼製扉</td> <td>※合板張り程度 ・片面フラッシュ程度</td> <td></td> <td>※なし ・あり</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑨ 監督職員事務所</p> <p>○設けない(・請負者事務所に打合せ会議室を確保する ) (2.4.1) ・設ける ( 規模 W2.40m×L7.20m：17.28 m<sup>2</sup>程度 ) ( 請負者事務所と同様 ・可 ・否 ) ( 備品 机、椅子 )</p> <p>⑩ 工事用水</p> <p>○構内既存の施設 ・利用できない ・利用できる (※有償 ・無償)</p> <p>⑪ 工事用電力</p> <p>○構内既存の施設 ・利用できない ※利用できる (※有償 ・無償) ※溶接などの消費電力の大きな機器を除く</p> <p>⑫ 工事用通路</p> <p>※指定しない ○指定する(図示)</p> <p>⑬ 仮設トイレ等</p> <p>○下記の仮設用施設を設けること。 ※仮設トイレ(大・小・兼用可)、仮設手洗を設置する。 ※水洗式(配管工事共)又は簡易水洗式とする。 ・施設内トイレの使用が可能。(但し、工事完了後清掃等を行い引き渡すこと。)</p> <p>⑭ その他</p> <p>・本工事は原則土日祝日には行わないこと。但し、監督員・施設担当者との協議次第では工事可能とする。 ○騒音の発生する工事は、監督員・工事監理者・施設担当者との協議のうえ日程調整を行うこと。 ○工事進行する上で撤去・復旧・移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。 ○工事施工にあたり、付近住民・通行人・工作物に損害を与えないよう必要な保護設備を計画し係員及び各関係人の承諾を得て施工する。万一損害を与えた場合は速やかに応急手当、復旧しこれに要した費用は請負者の負担とする。 ○その他図示及び現場指示事項など必要に応じ対応すること。 ○本工事は通期の週休2日制対象工事とする</p>	種別	下地	仕上材(厚さ mm)	充填材	塗装	※A種	※軽量鉄骨	・合板(・ )	吸音材	※なし ・片面	・B種	・木下地	※石膏ボード(・ )	(厚さ mm)	-	・C種	・単管下地	・防炎シート		-	※板設扉	※木製扉 ・鋼製扉	※合板張り程度 ・片面フラッシュ程度		※なし ・あり
分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式																																	
○カラー ・白黒	○L ・2L ・六切り	○写真撮影要領の ・箇所 枚 ・	○1部 ・部	○工外用アルバムA4版(ポケット式程度) ・ ・フリアアルバム(台紙寸法323×270程度) ・																																	
種別	下地	仕上材(厚さ mm)	充填材	塗装																																	
※A種	※軽量鉄骨	・合板(・ )	吸音材	※なし ・片面																																	
・B種	・木下地	※石膏ボード(・ )	(厚さ mm)	-																																	
・C種	・単管下地	・防炎シート		-																																	
※板設扉	※木製扉 ・鋼製扉	※合板張り程度 ・片面フラッシュ程度		※なし ・あり																																	
<p>章 項 目</p> <p>①、一般共通事項</p> <p>① 適用範囲</p> <p>○本仕様書は、建築物等の模様替え及び修繕(以下「改修」という。)に係る建築工事に適用する。</p> <p>② 適用基準等</p> <p>○建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版) ○建築構造設計基準(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版) ○営繕工事写真撮影要領 建築編(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版)</p> <p>③ 一般事項</p> <p>○工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 ○請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。 ○施工体系図を現場に掲示すること。 ・工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤・擁壁・内外壁・床・建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。 調査範囲 ※図示</p> <p>概成工期</p> <p>・工事工期より 日前(監督職員の指示による) (1.1.2)</p> <p>⑤ 工事実績情報</p> <p>・適用しない (1.1.4) ※適用する(請負精算額が500万円以上の場合) 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。</p> <p>⑥ 施工体制</p> <p>○下請契約を締結する場合は、施工体制台帳及び施工体系図を提出すること。</p> <p>⑦ 発生材の処理等</p> <p>○発生材の処理は、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理および清掃に関する法律、建設廃棄物処理指針、その他関係法令によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理し監督職員に報告する。 ○廃棄物の処理を委託する場合には、運搬と処分についてそれぞれの許可業者と「建設廃棄物処理委託契約書」により書面で委託契約を締結しなければならない。また、契約締結後は速やかに建設廃棄物処理委託契約書の写しより書面で委託契約を締結しなければならない。また、契約締結後は速やかに建設廃棄物処理委託契約書の写しを工事監督員に提出しなければならない。 ○産業廃棄物が委託内容どおり処理されたことを確認するものとして、「産業廃棄物管理票(マニフェスト)」を使用しなければならない。また、運搬車両ごとに処分(中間処理)が済み次第、速やかにA票、B2票、D票の写しを工事監督員に提出し、最終処分等については、確認出来次第、速やかに確認資料(E票等)の写しを、工事の完了に関係なく、工事監督員に提出するものとする。 ○工事着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を提出し、工事監督員の承諾を得ること。 ○竣工検査時までに「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を提出すること。 ○引き渡しを要するもの( ) ○現場において再利用を図るもの( ) ○再生資源化を図るもの ※コンクリート塊 ※アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 ・金属類 ・プラ類 ・ガラス類 ※特別管理産業廃棄物(図示による)</p> <p>⑧ 電気保安技術者</p> <p>※適用する (1.3.3) ・適用しない</p> <p>⑨ 事故報告</p> <p>○事故報告 (1.3.10) ※工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。</p> <p>⑩ 建築材料等</p> <p>○材料の品質等 (1.4.2) ※本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ※現場に搬入した材料は、種別ごとに監督職員の検査を受ける。</p>	<p>12 技能士</p> <p>13 工事経過記録</p> <p>14 工事関係図書 (提出書類)</p> <p>15 完成時の提出書類</p> <p>16 C A Dデータ</p> <p>17 完成写真</p> <p>設備工事との取合</p>																																				
 <p><b>加東市役所</b> 〒673-1493 兵庫県加東市社50番地 TEL：0795-42-3301(代表)</p>		<p>所 管 部 局</p> <p>加東市教育委員会 教育振興部 生涯学習課 社公民館</p>	<p>法適合確認欄</p> <p>検 証 者</p>	<p>工事名</p> <p>令和8年度 社公民館天井環境配慮改修工事</p> <p>縮 尺</p> <p>NON(A3)</p> <p>回 番</p> <p>A-02</p> <p>図 名</p> <p>建築改修工事特記仕様書(1)</p> <p>作成日</p> <p>令和8年2月5日</p>																																	

6	1	改修範囲	<p>○改修の範囲 (6.1.3)</p> <p>○既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ・図示の範囲</p> <p>○天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ・図示の範囲</p> <p>○既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示の範囲</p>	<p>24</p> <p>ビニル床シート ビニル床タイル の特殊機能</p>	<p>&lt;6.8.2&gt;</p> <p>・帯電防止 ・帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 1.2~3.1程度又は耐電圧 (JIS L 1023) 3kV以下 ・帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 3.2~5.1程度又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 1×10<sup>10</sup>オーム未満 ・帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 5.2以上又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 1×10<sup>7</sup>オーム未満</p> <p>・耐動荷重 ・JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験 (発泡層のあるビニルシートのみ) およびキャスト性試験等の試験後異常がないこと。</p>	<p>22</p> <p>遮音シール材</p>	<p>&lt;6.13.2&gt;</p> <p>・遮音シール材 ・アクリル系シーリング材 ・ウレタン系シーリング材 ※ジョイントコンパウンド</p>																																																																		
		既存床の撤去・下地補修	<p>・合成樹脂塗床の除去方法 ・目荒工法 ・機械的除去工法</p>					<p>28</p> <p>壁紙張り</p>	<p>&lt;6.14.2&gt;</p> <p>・壁紙張り (品質は参考商品名とする。)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質</th> <th colspan="3">防火種別</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> </table>	施工箇所	品質	防火種別					不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他																																							
		施工箇所	品質							防火種別																																																															
										不燃	準不燃	その他																																																													
										不燃	準不燃	その他																																																													
										不燃	準不燃	その他																																																													
										不燃	準不燃	その他																																																													
		改修後の床の清掃範囲	<p>○清掃範囲 ○当該室全体 1階実習室を含む ・図示の範囲</p>							<p>26</p> <p>タイル張り</p>	<p>&lt;6.16.3&gt;</p> <p>・タイルの種類 (JIS A 5209のJIS表示認証製品)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th> <th colspan="2">うわ葉</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th rowspan="2">駐留明 タイル</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>無釉</th> <th>施釉</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>標準</th> <th>注文</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・内装タイルの工法 ・改良積上げ張り ・接着剤張り</p>	施工箇所	形状寸法 (mm)	うわ葉		役物		色		駐留明 タイル	備考	無釉	施釉	あり	なし	標準	注文			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・																
		施工箇所	形状寸法 (mm)											うわ葉		役物		色				駐留明 タイル	備考																																																		
												無釉	施釉	あり	なし	標準	注文																																																								
		・	・	・	・	・	・					・	・																																																												
		・	・	・	・	・	・	・	・																																																																
		・	・	・	・	・	・	・	・																																																																
既存壁の撤去・下地補修	<p>・間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 ※&lt;4.4.9&gt;による</p>	<p>25</p> <p>セルフレベリング材</p>	<p>&lt;6.17.2~3&gt;</p> <p>・種別 ※石こう系 ・セメント系 ・塗厚 ※10mm</p>																																																																						
木材	<p>※表面仕上げの程度 表面仕上げの種類</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">機械加工</th> <td>・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="3">手加工</th> <td>・H-A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・H-B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・H-C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・含水率 下地材 ※A種・B種 造作材 ※A種・B種 ・造作材の材面の品質 ※A種・B種</p>			機械加工	・A種		・B種		・C種					手加工	・H-A種		・H-B種		・H-C種																																																						
機械加工	・A種																																																																								
	・B種																																																																								
・C種																																																																									
手加工	・H-A種																																																																								
	・H-B種																																																																								
	・H-C種																																																																								
集材	<p>造作用集材は&lt;6.5.2(3)&gt;による</p> <table border="1"> <tr> <th>見付け材面等級</th> <th>JASによる集材</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>※1等</td> <td>・2等</td> <td>※JAS集材1等同等</td> </tr> <tr> <th>単材の樹種</th> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>単材の厚さ (mm)</td> <td>10~15</td> <td>10~15</td> </tr> </table>			見付け材面等級	JASによる集材	その他	※1等	・2等	※JAS集材1等同等	単材の樹種			単材の厚さ (mm)	10~15	10~15	<p>24</p> <p>視覚障害者用床タイル</p>	<p>&lt;6.8.2&gt;</p> <p>・視覚障害者用床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td>・塩化ビニル系 ・合成ゴム系 ・せっ器質タイル系</td> <td>・誘導表示型 ・位置表示型</td> <td>・300×300</td> </tr> </table>	材質	種類	寸法 (mm)	・塩化ビニル系 ・合成ゴム系 ・せっ器質タイル系	・誘導表示型 ・位置表示型	・300×300																																																		
見付け材面等級	JASによる集材			その他																																																																					
※1等	・2等	※JAS集材1等同等																																																																							
単材の樹種																																																																									
単材の厚さ (mm)	10~15	10~15																																																																							
材質	種類	寸法 (mm)																																																																							
・塩化ビニル系 ・合成ゴム系 ・せっ器質タイル系	・誘導表示型 ・位置表示型	・300×300																																																																							
床張り用合板	<p>・下地用合板 (12.2.1) ※JASの構造用合板 特類 2等以上 C-D以上 ・ ( )</p>	<p>26</p> <p>ビニル幅木</p>	<p>&lt;6.8.2&gt;</p> <p>・ビニル幅木</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>高さ (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※軟質</td> <td>・60</td> <td>・1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質</td> <td>※75</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・溶接</td> <td>・100</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材種	高さ (mm)	厚さ (mm)	備考	※軟質	・60	・1.5		・硬質	※75	※2.0				・溶接	・100																																																						
材種	高さ (mm)			厚さ (mm)	備考																																																																				
※軟質	・60			・1.5																																																																					
・硬質	※75			※2.0																																																																					
・溶接	・100																																																																								
防腐・防蟻 ・防虫処理	<p>・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部位 ( ) 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4 薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。 ・防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※K1</p>			<p>27</p> <p>カーペット敷き</p>	<p>&lt;6.9.2~3&gt;&lt;6.9.2&gt;</p> <p>・タフテッドカーペット (品質は参考商品名とする。)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>パイル形状</th> <th>パイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>品質</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※全面接着工法 ・グリッパ工法</td> <td></td> <td>&lt;6.9.2(2)&gt;による</td> </tr> </table>	施工箇所	パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	品質	帯電性				※全面接着工法 ・グリッパ工法		<6.9.2(2)>による																																																								
施工箇所	パイル形状					パイル長さ (mm)	工法	品質	帯電性																																																																
							※全面接着工法 ・グリッパ工法		<6.9.2(2)>による																																																																
軽量鉄骨天井下地	<p>○野縁などの種類 ○屋内 (※19型、・25型 [室名: ] ) ○屋外 (・19型、※25型)</p> <p>○インサート ○既存インサートを使用する ・あと施工アンカーを設ける ・あと施工アンカーの引抜き試験 ※行わない</p> <p>※耐震性を考慮した補強 ※行わない ・行う (補強方法及補強箇所は図示による)</p> <p>・耐風圧性を考慮した補強 (ピロティ、屋外軒天井等) ※行わない ・行う (補強方法及補強箇所は図示による)</p> <p>・床版の断熱材打込部分は断熱用インサートを使用する。</p>					<p>28</p> <p>フローリング張り</p>	<p>&lt;6.9.2~3&gt;&lt;6.9.1&gt;</p> <p>・タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法</th> <th>総厚さ</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※第1種 ・第2種</td> <td>※ルーパイル ・カットパイル</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td>製造所の仕様による</td> </tr> </table>	施工箇所	種類	パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性		※第1種 ・第2種	※ルーパイル ・カットパイル	※500×500	※6.5	製造所の仕様による																																																						
施工箇所	種類							パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性																																																														
	※第1種 ・第2種	※ルーパイル ・カットパイル	※500×500					※6.5	製造所の仕様による																																																																
軽量鉄骨壁下地	<p>○スタッド、ランナーなどの種類は&lt;6.7.1&gt;による。</p>	<p>29</p> <p>合成樹脂塗床</p>	<p>&lt;6.10.2&gt;&lt;6.10.3&gt;</p> <p>・合成樹脂塗床</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材料の種類</th> <th>仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・薄膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材</td> <td>・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ</td> </tr> </table>					施工箇所	材料の種類	仕上の種類		・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・薄膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ																																																												
施工箇所	材料の種類							仕上の種類																																																																	
	・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・薄膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材							・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ																																																																	
体育館の鋼製床下地材	<p>※JIS A 6519のJIS表示認証製品</p>							<p>30</p> <p>フローリング張り</p>	<p>&lt;6.11.2~6&gt;&lt;6.11.1~6&gt;</p> <p>・単層フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>樹種</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>塗装</th> </tr> <tr> <td>・フローリング ボード1等</td> <td>※なら ・</td> <td>※15 ・</td> <td>・釘止め工法 ・接着工法</td> <td>※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り の上ワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・既塗装品</td> </tr> <tr> <td>・フローリング ブロック1等</td> <td>※なら ・</td> <td>※15 ・</td> <td>・接着工法</td> <td>・生地のままワックス塗り ・既塗装品</td> </tr> </table>	種別	樹種	厚さ (mm)	工法	塗装	・フローリング ボード1等	※なら ・	※15 ・	・釘止め工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り の上ワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・既塗装品	・フローリング ブロック1等	※なら ・	※15 ・	・接着工法	・生地のままワックス塗り ・既塗装品																																																	
種別	樹種			厚さ (mm)	工法					塗装																																																															
・フローリング ボード1等	※なら ・			※15 ・	・釘止め工法 ・接着工法					※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り の上ワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・既塗装品																																																															
・フローリング ブロック1等	※なら ・			※15 ・	・接着工法					・生地のままワックス塗り ・既塗装品																																																															
ビニル床シート	<p>※JIS A5705のJIS表示認証製品</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>※発泡層のないもの</td> <td>※FS ・TS</td> <td>※無地 ・マーブル</td> <td>※2.0 ・2.5</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> <td>※熱溶接 ・突付け</td> </tr> <tr> <td>・発泡層のあるもの</td> <td>・HS ・KS</td> <td>・ ・</td> <td>・ ・</td> <td>・ ・</td> <td>・ ・</td> </tr> </table> <p>※目地処理する場合の工法 ※熱溶接工法</p>			種類	記号	色柄	厚さ (mm)			特殊機能	工法	※発泡層のないもの	※FS ・TS	※無地 ・マーブル	※2.0 ・2.5	・帯電防止 ・耐動荷重	※熱溶接 ・突付け	・発泡層のあるもの	・HS ・KS	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	<p>31</p> <p>石こうボード その他ボード張り</p>	<p>&lt;6.13.2~3&gt;&lt;6.13.1&gt;&lt;6.13.5&gt;</p> <p>○石こうボード・その他ボード張り</p> <table border="1"> <tr> <th>種類又は記号</th> <th>種別など</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>規格番号</th> </tr> <tr> <td>○[0.8FK]又は[1.0FK] けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板)</td> <td></td> <td>壁 ・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)</td> <td>JIS A 5430 (タイプ2)</td> </tr> <tr> <td>・[GW-B] グラスウール吸音ボード (吸音材料)</td> <td>ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品</td> <td>天井 ○6(不燃) ・12(不燃)</td> <td>JIS A 6301 (32K)</td> </tr> <tr> <td>・[DR] ロックウール化粧吸音板 (吸音材料)</td> <td>※内部用 ・軒天用</td> <td>普通 ※9(不燃) ・12(不燃)</td> <td>JIS A 6301</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>立体模様 ・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・[GB-R] せっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td></td> <td>壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・15(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・[GB-S] シーリングせっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td></td> <td>壁 ・12.5(準不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・[GB-NC] 不燃積層せっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td>トラバーチン模様 色 ※白 ・黄</td> <td>天井 ・9.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td>・[GB-D] 化粧せっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td>木目模様 木目模様 (裏棧付き) 特殊模様 910 x 910</td> <td>壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> </table> <p>※せっこうボードの目地処理 ・縦目処理工法 ※突き付けV目地工法 ・突き付け工法 ・目通し工法</p>	種類又は記号	種別など	厚さ (mm)	規格番号	○[0.8FK]又は[1.0FK] けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板)		壁 ・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)	JIS A 5430 (タイプ2)	・[GW-B] グラスウール吸音ボード (吸音材料)	ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品	天井 ○6(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301 (32K)	・[DR] ロックウール化粧吸音板 (吸音材料)	※内部用 ・軒天用	普通 ※9(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301			立体模様 ・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)		・[GB-R] せっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・15(不燃)	JIS A 6901			天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)		・[GB-S] シーリングせっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・12.5(準不燃)	JIS A 6901			天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)		・[GB-NC] 不燃積層せっこうボード (せっこうボード製品)	トラバーチン模様 色 ※白 ・黄	天井 ・9.5(不燃)	JIS A 6901	・[GB-D] 化粧せっこうボード (せっこうボード製品)	木目模様 木目模様 (裏棧付き) 特殊模様 910 x 910	壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901			天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	
種類	記号			色柄	厚さ (mm)	特殊機能	工法																																																																		
※発泡層のないもの	※FS ・TS			※無地 ・マーブル	※2.0 ・2.5	・帯電防止 ・耐動荷重	※熱溶接 ・突付け																																																																		
・発泡層のあるもの	・HS ・KS	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・																																																																				
種類又は記号	種別など	厚さ (mm)	規格番号																																																																						
○[0.8FK]又は[1.0FK] けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板)		壁 ・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)	JIS A 5430 (タイプ2)																																																																						
・[GW-B] グラスウール吸音ボード (吸音材料)	ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品	天井 ○6(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301 (32K)																																																																						
・[DR] ロックウール化粧吸音板 (吸音材料)	※内部用 ・軒天用	普通 ※9(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301																																																																						
		立体模様 ・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)																																																																							
・[GB-R] せっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・15(不燃)	JIS A 6901																																																																						
		天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)																																																																							
・[GB-S] シーリングせっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・12.5(準不燃)	JIS A 6901																																																																						
		天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)																																																																							
・[GB-NC] 不燃積層せっこうボード (せっこうボード製品)	トラバーチン模様 色 ※白 ・黄	天井 ・9.5(不燃)	JIS A 6901																																																																						
・[GB-D] 化粧せっこうボード (せっこうボード製品)	木目模様 木目模様 (裏棧付き) 特殊模様 910 x 910	壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901																																																																						
		天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)																																																																							
ビニル床タイル	<p>・JIS A5705のJIS表示認証製品</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>寸法</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>特殊機能</th> </tr> <tr> <td>※コンポジションビニル床タイル</td> <td>・KT</td> <td>※300×300</td> <td>・2.0 ・</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> </tr> <tr> <td>・ホモジニアスビニル床タイル</td> <td>・FT</td> <td>・300×300 ・450×450</td> <td>・2.0 ・</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> </tr> </table> <p>※目地処理する場合の工法 ・熱溶接工法</p>	種類	記号	寸法	厚さ (mm)	特殊機能	※コンポジションビニル床タイル	・KT	※300×300	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重	・ホモジニアスビニル床タイル	・FT	・300×300 ・450×450	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重	<p>7</p> <p>防火材料</p>	<p>&lt;7.1.3&gt;</p> <p>※屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。( )</p>																																																							
種類	記号	寸法	厚さ (mm)	特殊機能																																																																					
※コンポジションビニル床タイル	・KT	※300×300	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重																																																																					
・ホモジニアスビニル床タイル	・FT	・300×300 ・450×450	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重																																																																					
改修範囲	<p>○改修の範囲 (6.1.3)</p> <p>○既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ・図示の範囲</p> <p>○天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ・図示の範囲</p> <p>○既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示の範囲</p>	<p>22</p> <p>遮音シール材</p>	<p>&lt;6.13.2&gt;</p> <p>・遮音シール材 ・アクリル系シーリング材 ・ウレタン系シーリング材 ※ジョイントコンパウンド</p>																																																																						
既存床の撤去・下地補修	<p>・合成樹脂塗床の除去方法 ・目荒工法 ・機械的除去工法</p>			<p>28</p> <p>壁紙張り</p>	<p>&lt;6.14.2&gt;</p> <p>・壁紙張り (品質は参考商品名とする。)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質</th> <th colspan="3">防火種別</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> </table>	施工箇所	品質	防火種別					不燃	準不燃	その他					不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他																																									
施工箇所	品質					防火種別																																																																			
						不燃	準不燃	その他																																																																	
						不燃	準不燃	その他																																																																	
						不燃	準不燃	その他																																																																	
						不燃	準不燃	その他																																																																	
改修後の床の清掃範囲	<p>○清掃範囲 ○当該室全体 1階実習室を含む ・図示の範囲</p>					<p>26</p> <p>タイル張り</p>	<p>&lt;6.16.3&gt;</p> <p>・タイルの種類 (JIS A 5209のJIS表示認証製品)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th> <th colspan="2">うわ葉</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th rowspan="2">駐留明 タイル</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>無釉</th> <th>施釉</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>標準</th> <th>注文</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・内装タイルの工法 ・改良積上げ張り ・接着剤張り</p>	施工箇所	形状寸法 (mm)	うわ葉		役物		色		駐留明 タイル	備考	無釉	施釉	あり	なし	標準	注文			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・																				
施工箇所	形状寸法 (mm)									うわ葉		役物		色				駐留明 タイル	備考																																																						
								無釉	施釉	あり	なし	標準	注文																																																												
		・	・					・	・	・	・	・	・																																																												
		・	・	・	・			・	・	・	・																																																														
		・	・	・	・			・	・	・	・																																																														
既存壁の撤去・下地補修	<p>・間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 ※&lt;4.4.9&gt;による</p>	<p>25</p> <p>セルフレベリング材</p>	<p>&lt;6.17.2~3&gt;</p> <p>・種別 ※石こう系 ・セメント系 ・塗厚 ※10mm</p>																																																																						
木材	<p>※表面仕上げの程度 表面仕上げの種類</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">機械加工</th> <td>・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="3">手加工</th> <td>・H-A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・H-B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・H-C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・含水率 下地材 ※A種・B種 造作材 ※A種・B種 ・造作材の材面の品質 ※A種・B種</p>			機械加工	・A種				・B種		・C種			手加工	・H-A種		・H-B種		・H-C種																																																						
機械加工	・A種																																																																								
	・B種																																																																								
・C種																																																																									
手加工	・H-A種																																																																								
	・H-B種																																																																								
	・H-C種																																																																								
集材	<p>造作用集材は&lt;6.5.2(3)&gt;による</p> <table border="1"> <tr> <th>見付け材面等級</th> <th>JASによる集材</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>※1等</td> <td>・2等</td> <td>※JAS集材1等同等</td> </tr> <tr> <th>単材の樹種</th> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>単材の厚さ (mm)</td> <td>10~15</td> <td>10~15</td> </tr> </table>			見付け材面等級	JASによる集材	その他	※1等	・2等	※JAS集材1等同等	単材の樹種			単材の厚さ (mm)	10~15	10~15	<p>24</p> <p>視覚障害者用床タイル</p>	<p>&lt;6.8.2&gt;</p> <p>・視覚障害者用床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td>・塩化ビニル系 ・合成ゴム系 ・せっ器質タイル系</td> <td>・誘導表示型 ・位置表示型</td> <td>・300×300</td> </tr> </table>	材質	種類	寸法 (mm)	・塩化ビニル系 ・合成ゴム系 ・せっ器質タイル系	・誘導表示型 ・位置表示型	・300×300																																																		
見付け材面等級	JASによる集材			その他																																																																					
※1等	・2等	※JAS集材1等同等																																																																							
単材の樹種																																																																									
単材の厚さ (mm)	10~15	10~15																																																																							
材質	種類	寸法 (mm)																																																																							
・塩化ビニル系 ・合成ゴム系 ・せっ器質タイル系	・誘導表示型 ・位置表示型	・300×300																																																																							
床張り用合板	<p>・下地用合板 (12.2.1) ※JASの構造用合板 特類 2等以上 C-D以上 ・ ( )</p>	<p>26</p> <p>ビニル幅木</p>	<p>&lt;6.8.2&gt;</p> <p>・ビニル幅木</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>高さ (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※軟質</td> <td>・60</td> <td>・1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質</td> <td>※75</td> <td>※2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・溶接</td> <td>・100</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材種	高さ (mm)	厚さ (mm)	備考	※軟質	・60	・1.5		・硬質	※75	※2.0				・溶接	・100																																																						
材種	高さ (mm)			厚さ (mm)	備考																																																																				
※軟質	・60			・1.5																																																																					
・硬質	※75			※2.0																																																																					
・溶接	・100																																																																								
防腐・防蟻 ・防虫処理	<p>・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部位 ( ) 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4 薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。 ・防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※K1</p>			<p>27</p> <p>カーペット敷き</p>	<p>&lt;6.9.2~3&gt;&lt;6.9.2&gt;</p> <p>・タフテッドカーペット (品質は参考商品名とする。)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>パイル形状</th> <th>パイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>品質</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※全面接着工法 ・グリッパ工法</td> <td></td> <td>&lt;6.9.2(2)&gt;による</td> </tr> </table>	施工箇所	パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	品質	帯電性				※全面接着工法 ・グリッパ工法		<6.9.2(2)>による																																																								
施工箇所	パイル形状					パイル長さ (mm)	工法	品質	帯電性																																																																
							※全面接着工法 ・グリッパ工法		<6.9.2(2)>による																																																																
軽量鉄骨天井下地	<p>○野縁などの種類 ○屋内 (※19型、・25型 [室名: ] ) ○屋外 (・19型、※25型)</p> <p>○インサート ○既存インサートを使用する ・あと施工アンカーを設ける ・あと施工アンカーの引抜き試験 ※行わない</p> <p>※耐震性を考慮した補強 ※行わない ・行う (補強方法及補強箇所は図示による)</p> <p>・耐風圧性を考慮した補強 (ピロティ、屋外軒天井等) ※行わない ・行う (補強方法及補強箇所は図示による)</p> <p>・床版の断熱材打込部分は断熱用インサートを使用する。</p>					<p>28</p> <p>フローリング張り</p>	<p>&lt;6.9.2~3&gt;&lt;6.9.1&gt;</p> <p>・タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法</th> <th>総厚さ</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※第1種 ・第2種</td> <td>※ルーパイル ・カットパイル</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td>製造所の仕様による</td> </tr> </table>	施工箇所	種類	パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性		※第1種 ・第2種	※ルーパイル ・カットパイル	※500×500	※6.5	製造所の仕様による																																																						
施工箇所	種類							パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性																																																														
	※第1種 ・第2種	※ルーパイル ・カットパイル	※500×500					※6.5	製造所の仕様による																																																																
軽量鉄骨壁下地	<p>○スタッド、ランナーなどの種類は&lt;6.7.1&gt;による。</p>	<p>29</p> <p>合成樹脂塗床</p>	<p>&lt;6.10.2&gt;&lt;6.10.3&gt;</p> <p>・合成樹脂塗床</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材料の種類</th> <th>仕上の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・薄膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材</td> <td>・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ</td> </tr> </table>					施工箇所	材料の種類	仕上の種類		・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・薄膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ																																																												
施工箇所	材料の種類							仕上の種類																																																																	
	・厚膜型塗床材 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・薄膜型塗床材 ・エポキシ樹脂系塗床材							・平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ																																																																	
体育館の鋼製床下地材	<p>※JIS A 6519のJIS表示認証製品</p>							<p>30</p> <p>フローリング張り</p>	<p>&lt;6.11.2~6&gt;&lt;6.11.1~6&gt;</p> <p>・単層フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>樹種</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>塗装</th> </tr> <tr> <td>・フローリング ボード1等</td> <td>※なら ・</td> <td>※15 ・</td> <td>・釘止め工法 ・接着工法</td> <td>※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り の上ワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・既塗装品</td> </tr> <tr> <td>・フローリング ブロック1等</td> <td>※なら ・</td> <td>※15 ・</td> <td>・接着工法</td> <td>・生地のままワックス塗り ・既塗装品</td> </tr> </table>	種別	樹種	厚さ (mm)	工法	塗装	・フローリング ボード1等	※なら ・	※15 ・	・釘止め工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り の上ワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・既塗装品	・フローリング ブロック1等	※なら ・	※15 ・	・接着工法	・生地のままワックス塗り ・既塗装品																																																	
種別	樹種			厚さ (mm)	工法					塗装																																																															
・フローリング ボード1等	※なら ・			※15 ・	・釘止め工法 ・接着工法					※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステイン塗り の上ワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・既塗装品																																																															
・フローリング ブロック1等	※なら ・			※15 ・	・接着工法					・生地のままワックス塗り ・既塗装品																																																															
ビニル床シート	<p>※JIS A5705のJIS表示認証製品</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>※発泡層のないもの</td> <td>※FS ・TS</td> <td>※無地 ・マーブル</td> <td>※2.0 ・2.5</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> <td>※熱溶接 ・突付け</td> </tr> <tr> <td>・発泡層のあるもの</td> <td>・HS ・KS</td> <td>・ ・</td> <td>・ ・</td> <td>・ ・</td> <td>・ ・</td> </tr> </table> <p>※目地処理する場合の工法 ※熱溶接工法</p>			種類	記号	色柄	厚さ (mm)			特殊機能	工法	※発泡層のないもの	※FS ・TS	※無地 ・マーブル	※2.0 ・2.5	・帯電防止 ・耐動荷重	※熱溶接 ・突付け	・発泡層のあるもの	・HS ・KS	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	<p>31</p> <p>石こうボード その他ボード張り</p>	<p>&lt;6.13.2~3&gt;&lt;6.13.1&gt;&lt;6.13.5&gt;</p> <p>○石こうボード・その他ボード張り</p> <table border="1"> <tr> <th>種類又は記号</th> <th>種別など</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>規格番号</th> </tr> <tr> <td>○[0.8FK]又は[1.0FK] けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板)</td> <td></td> <td>壁 ・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)</td> <td>JIS A 5430 (タイプ2)</td> </tr> <tr> <td>・[GW-B] グラスウール吸音ボード (吸音材料)</td> <td>ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品</td> <td>天井 ○6(不燃) ・12(不燃)</td> <td>JIS A 6301 (32K)</td> </tr> <tr> <td>・[DR] ロックウール化粧吸音板 (吸音材料)</td> <td>※内部用 ・軒天用</td> <td>普通 ※9(不燃) ・12(不燃)</td> <td>JIS A 6301</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>立体模様 ・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・[GB-R] せっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td></td> <td>壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・15(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・[GB-S] シーリングせっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td></td> <td>壁 ・12.5(準不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・[GB-NC] 不燃積層せっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td>トラバーチン模様 色 ※白 ・黄</td> <td>天井 ・9.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td>・[GB-D] 化粧せっこうボード (せっこうボード製品)</td> <td>木目模様 木目模様 (裏棧付き) 特殊模様 910 x 910</td> <td>壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> </table> <p>※せっこうボードの目地処理 ・縦目処理工法 ※突き付けV目地工法 ・突き付け工法 ・目通し工法</p>	種類又は記号	種別など	厚さ (mm)	規格番号	○[0.8FK]又は[1.0FK] けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板)		壁 ・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)	JIS A 5430 (タイプ2)	・[GW-B] グラスウール吸音ボード (吸音材料)	ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品	天井 ○6(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301 (32K)	・[DR] ロックウール化粧吸音板 (吸音材料)	※内部用 ・軒天用	普通 ※9(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301			立体模様 ・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)		・[GB-R] せっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・15(不燃)	JIS A 6901			天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)		・[GB-S] シーリングせっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・12.5(準不燃)	JIS A 6901			天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)		・[GB-NC] 不燃積層せっこうボード (せっこうボード製品)	トラバーチン模様 色 ※白 ・黄	天井 ・9.5(不燃)	JIS A 6901	・[GB-D] 化粧せっこうボード (せっこうボード製品)	木目模様 木目模様 (裏棧付き) 特殊模様 910 x 910	壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901			天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	
種類	記号			色柄	厚さ (mm)	特殊機能	工法																																																																		
※発泡層のないもの	※FS ・TS			※無地 ・マーブル	※2.0 ・2.5	・帯電防止 ・耐動荷重	※熱溶接 ・突付け																																																																		
・発泡層のあるもの	・HS ・KS	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・																																																																				
種類又は記号	種別など	厚さ (mm)	規格番号																																																																						
○[0.8FK]又は[1.0FK] けい酸カルシウム板 (繊維強化セメント板)		壁 ・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)	JIS A 5430 (タイプ2)																																																																						
・[GW-B] グラスウール吸音ボード (吸音材料)	ガラスクロス (JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品	天井 ○6(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301 (32K)																																																																						
・[DR] ロックウール化粧吸音板 (吸音材料)	※内部用 ・軒天用	普通 ※9(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301																																																																						
		立体模様 ・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)																																																																							
・[GB-R] せっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・15(不燃)	JIS A 6901																																																																						
		天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)																																																																							
・[GB-S] シーリングせっこうボード (せっこうボード製品)		壁 ・12.5(準不燃)	JIS A 6901																																																																						
		天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)																																																																							
・[GB-NC] 不燃積層せっこうボード (せっこうボード製品)	トラバーチン模様 色 ※白 ・黄	天井 ・9.5(不燃)	JIS A 6901																																																																						
・[GB-D] 化粧せっこうボード (せっこうボード製品)	木目模様 木目模様 (裏棧付き) 特殊模様 910 x 910	壁 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901																																																																						
		天井 ・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)																																																																							
ビニル床タイル	<p>・JIS A5705のJIS表示認証製品</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>寸法</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>特殊機能</th> </tr> <tr> <td>※コンポジションビニル床タイル</td> <td>・KT</td> <td>※300×300</td> <td>・2.0 ・</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> </tr> <tr> <td>・ホモジニアスビニル床タイル</td> <td>・FT</td> <td>・300×300 ・450×450</td> <td>・2.0 ・</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> </tr> </table> <p>※目地処理する場合の工法 ・熱溶接工法</p>	種類	記号	寸法	厚さ (mm)	特殊機能	※コンポジションビニル床タイル	・KT	※300×300	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重	・ホモジニアスビニル床タイル	・FT	・300×300 ・450×450	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重	<p>7</p> <p>防火材料</p>	<p>&lt;7.1.3&gt;</p> <p>※屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。( )</p>																																																							
種類	記号	寸法	厚さ (mm)	特殊機能																																																																					
※コンポジションビニル床タイル	・KT	※300×300	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重																																																																					
・ホモジニアスビニル床タイル	・FT	・300×300 ・450×450	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重																																																																					
改修範囲	<p>○改修の範囲 (6.1.3)</p> <p>○既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ・図示の範囲</p> <p>○天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 ・図示の範囲</p> <p>○既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示の範囲</p>	<p>22</p> <p>遮音シール材</p>	<p>&lt;6.13.2&gt;</p> <p>・遮音シール材 ・アクリル系シーリング材 ・ウレタン系シーリング材 ※ジョイントコンパウンド</p>																																																																						
既存床の撤去・下地補修	<p>・合成樹脂塗床の除去方法 ・目荒工法 ・機械的除去工法</p>			<p>28</p> <p>壁紙張り</p>	<p>&lt;6.14.2&gt;</p> <p>・壁紙張り (品質は参考商品名とする。)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質</th> <th colspan="3">防火種別</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>不燃</td> <td>準不燃</td> <td>その他</td> </tr> </table>	施工箇所	品質	防火種別					不燃	準不燃	その他					不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他			不燃	準不燃	その他																																									
施工箇所	品質					防火種別																																																																			
						不燃	準不燃	その他																																																																	
						不燃	準不燃	その他																																																																	
						不燃	準不燃	その他																																																																	
						不燃	準不燃	その他																																																																	
改修後の床の清掃範囲	<p>○清掃範囲 ○当該室全体 1階実習室を含む ・図示の範囲</p>					<p>26</p> <p>タイル張り</p>	<p>&lt;6.16.3&gt;</p> <p>・タイルの種類 (JIS A 5209のJIS表示認証製品)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th> <th colspan="2">うわ葉</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th rowspan="2">駐留明 タイル</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>無釉</th> <th>施釉</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>標準</th> <th>注文</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・内装タイルの工法 ・改良積上げ張り ・接着剤張り</p>	施工箇所	形状寸法 (mm)	うわ葉		役物		色		駐留明 タイル	備考	無釉	施釉	あり	なし	標準	注文			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	・	・	・																				
施工箇所	形状寸法 (mm)									うわ葉		役物		色				駐留明 タイル	備考																																																						
								無釉	施釉	あり	なし	標準	注文																																																												
		・	・					・	・	・	・	・	・																																																												
		・	・	・	・			・	・	・	・																																																														
		・	・	・	・			・	・	・	・																																																														
既存壁の撤去・下地補修	<p>・間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 ※&lt;4.4.9&gt;による</p>	<p>25</p> <p>セルフレベリング材</p>	<p>&lt;6.17.2~3&gt;</p> <p>・種別 ※石こう系 ・セメント系 ・塗厚 ※10mm</p>																																																																						

① 石綿含有建材の除去工事

※施工調査  
 ※石綿含有建材の事前調査  
 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。  
 調査範囲（※改修部分）  
 貸与資料  
 参考情報（下記に示す）  
 ○石綿含有建材であると確認できている使用建材等は下記の通りである。  
 （部位：屋外軒天 建材：ケイカル板t6の上厚肉系アクリルリシン吹付（ヒル石系吹付））  
 （部位：屋内天井 建材：石こうボードt9の上ミクライト吹付（石綿含有吹付パーミキュライト））  
 （部位： 建材： ）  
 （部位： 建材： ）  
 ・石綿含有建材の疑いのある使用材料等は下記の通りである。  
 （部位： 建材： ）  
 （部位： 建材： ）  
 （部位： 建材： ）  
 （部位： 建材： ）

※分析による石綿含有建材の調査  
 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソライト、クロシドライト、トレモライト  
 分析方法（定性分析で含有が確認された場合は定量分析を行う。）

材 料 名	定性分析方法	定量分析方法
JIS A 1481 または JIS A 1481-2	JIS A1481-3 または JIS A 1481-4	
○事前調査に依る	設計上では、6箇所	設計上では、0箇所

サンプル数 ※1ヶ所あたり3サンプル  
 採取箇所 ○図示 ※現場指示とする

○石綿粉じん濃度測定  
 ※監督職員の指示による  
 ・石綿含有建材除去工事仕様書による (9.1.1)

○測定点 測定時期、場所

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数
※	測定1	処理作業前	処理作業室内 (除去作業附近)	計 1点
※	測定2		調査対象室外部の付近 (敷地境界)	計 4点
※	測定3	処理作業中	処理作業室内 (除去作業附近)	計 1点
・	測定4		セキュリティゾーン入口	計 1点
・	測定5		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	計 1点 1 m/sec以下の位置
※	測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ○敷地境界	計 4点
・	測定7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 1点
※	測定8	処理作業後シート 撤去後1週間以降	処理作業室内 (除去作業附近)	計 1点
※	測定9		調査対象室外部の付近 (敷地境界)	計 4点

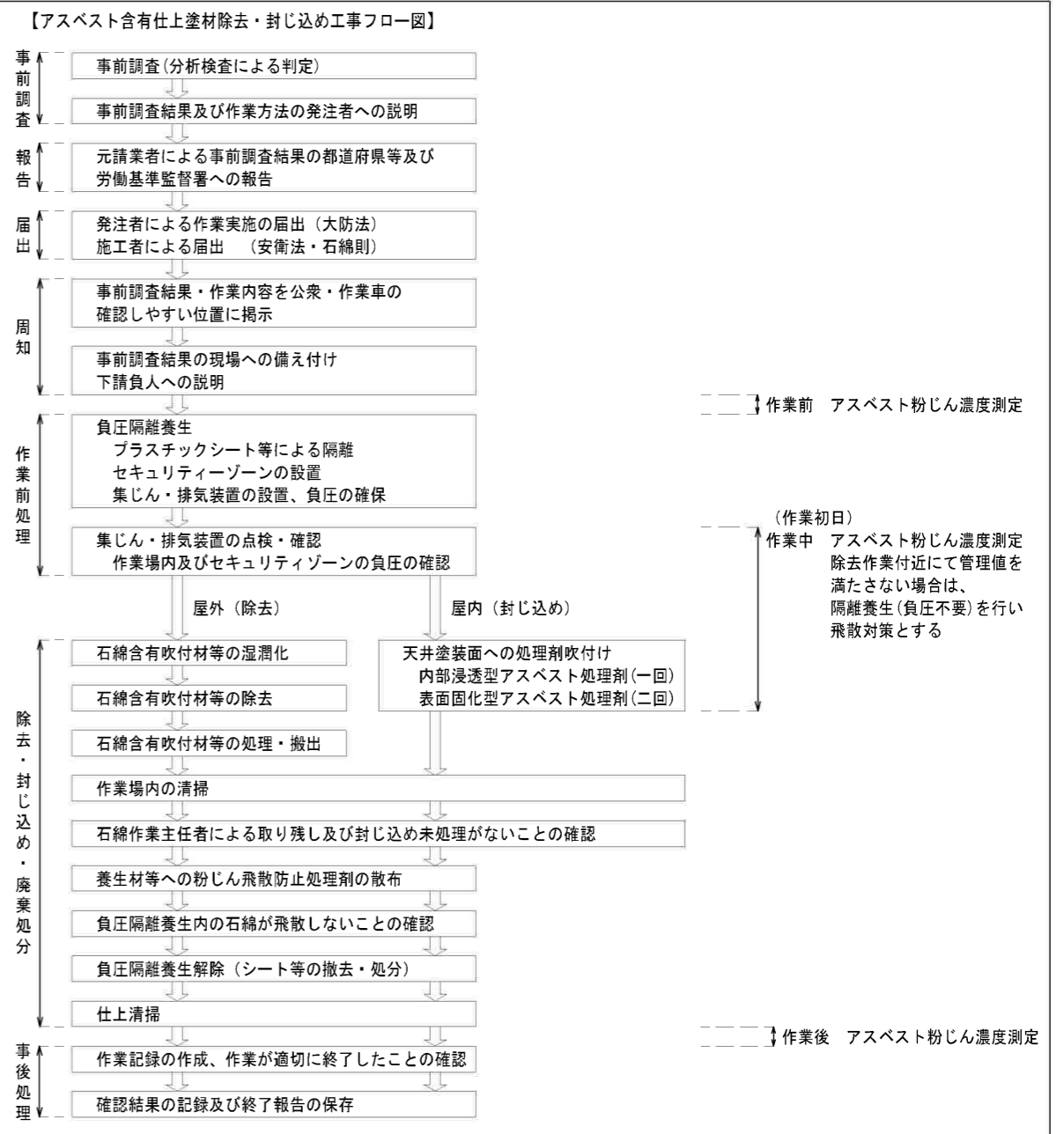
・測定方法  
 ・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径 (mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
・測定4 ・測定5	25	5	30
・測定 ・	47	10	120
・測定 ・	47	10	240

○石綿含有建材の処理  
 ○石綿含有吹き付け材の除去（レベルⅠ）  
 除去対象範囲 ○図示  
 除去工法  
 ・手ばらし  
 ※9.1.3(2)(7)による  
 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置  
 ※湿潤化  
 ・固形化  
 除去した石綿含有吹き付け材等の処分  
 ・埋立処分（管理型最終処分場）  
 ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）  
 ○石綿含有吹き付け材の封じ込め（レベルⅠ）  
 処理対象範囲 ○図示  
 処理工法  
 ○内部浸透型＋表面固化型アスベスト処理剤吹付け  
 ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）  
 ・石綿含有保温材等の除去（レベルⅡ）  
 除去対象範囲 ○図示  
 除去工法  
 ・破碎して除去  
 ・手ばらし  
 除去した石綿含有保温材等の飛散防止  
 ※湿潤化  
 ・固形化  
 除去した石綿含有保温材等の処分  
 ・埋立処分（管理型最終処分場）  
 ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）  
 ・石綿含有成形板の除去（レベルⅢ）  
 除去対象範囲 ※図示（別図参照のこと）  
 除去した石綿含有成形板の処分  
 ※石綿含有せつこうボード  
 ※埋立処分（管理型最終処分場）  
 ※石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板  
 ※埋立処分（安定型最終処分場）  
 ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）  
 ・石綿含有建材除去後の仕上げ工事  
 ○図示（別図参照のこと）

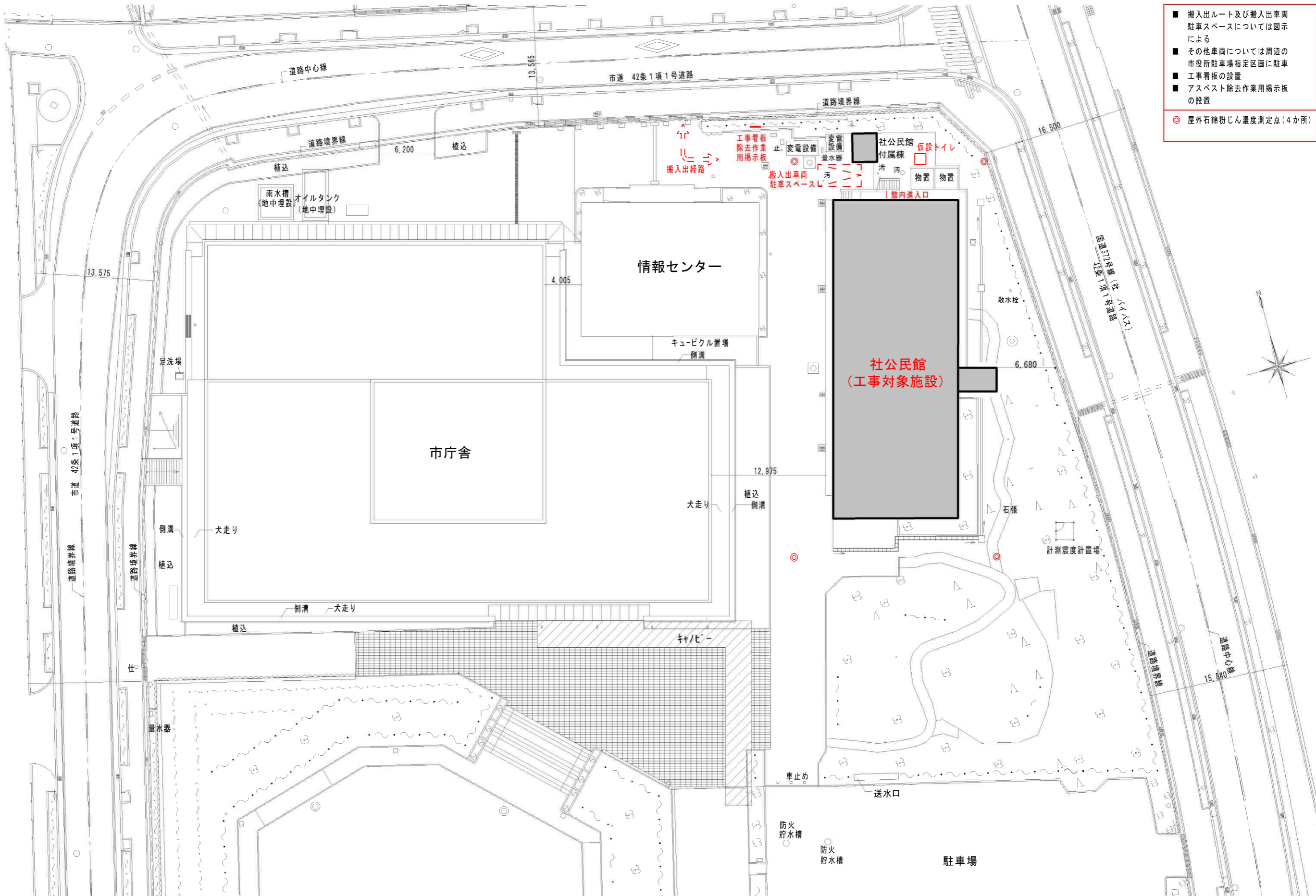


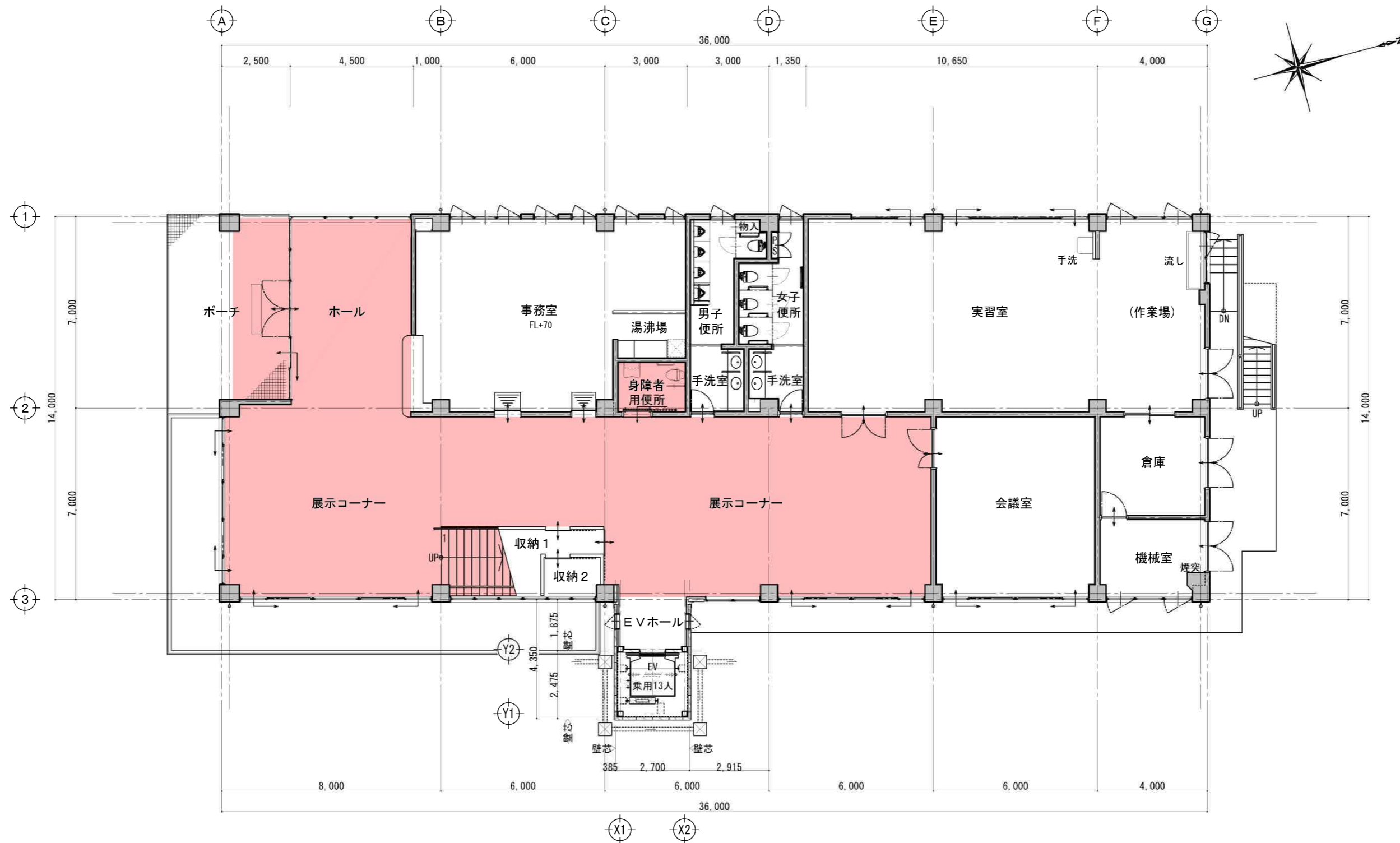
【アスベスト含有仕上塗材封じ込め工事 特記事項】

①内部浸透型アスベスト処理剤吹付け  
 使用材料は内部浸透型アスベスト処理材（無色 国交省認定品）とする。  
 原液は希釈せず以下により原液使用量を算出する。  
 メーカー推奨値以上（参考値：原液使用量(kg) = 0.44 x 厚み(cm) x 封じ込め面積(m<sup>2</sup>)）  
 エアスプレーによる一回吹きとするが、処理剤が滴下してきた場合は作業を中断し、数回に分けて吹き付ける。  
 乾燥時間は6時間以上とし、周辺温度が低い場合はさらに長い乾燥時間を設ける。

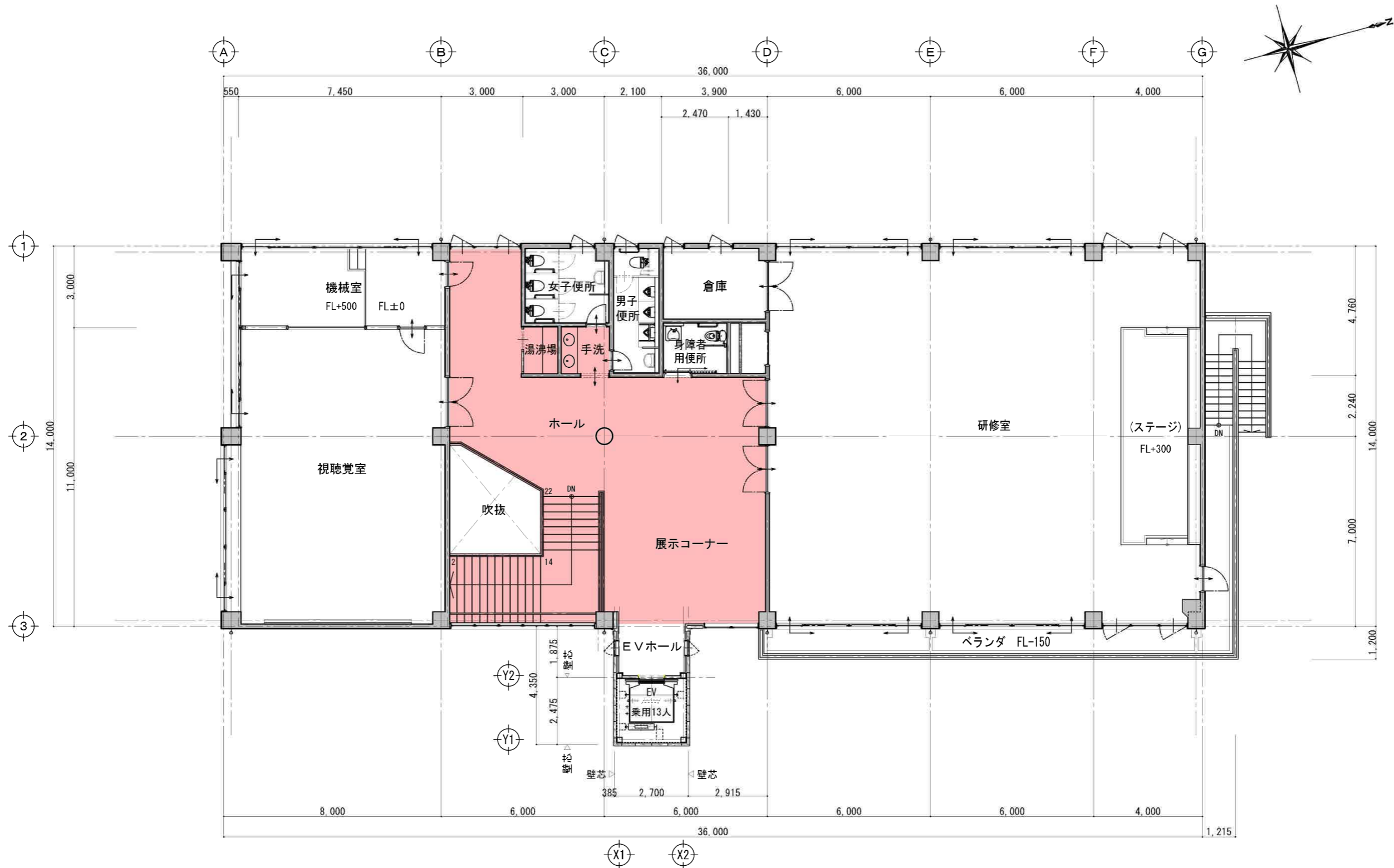
②表面固化型アスベスト処理剤吹付け  
 表面固化型アスベスト処理材（白色 国交省認定品）とする。  
 原液は希釈せず以下により原液使用量を算出する。  
 メーカー推奨値以上（参考値：原液使用量(kg) = 0.5 x 封じ込め面積(m<sup>2</sup>) x 2回）  
 エアスプレーによる二回吹きとする。  
 乾燥時間は一回目は3時間以上・二回目は6時間以上とし、周辺温度が低い場合はさらに長い乾燥時間を設ける。

- 搬入ルート及び搬入車両  
駐車スペースについては図示  
による
  - その他車両については周辺の  
市役所駐車場指定区画に駐車
  - 工事看板の設置
  - アスベスト除去作業用掲示板  
の設置
- ◎ 屋外石綿粉じん濃度測定点(4か所)

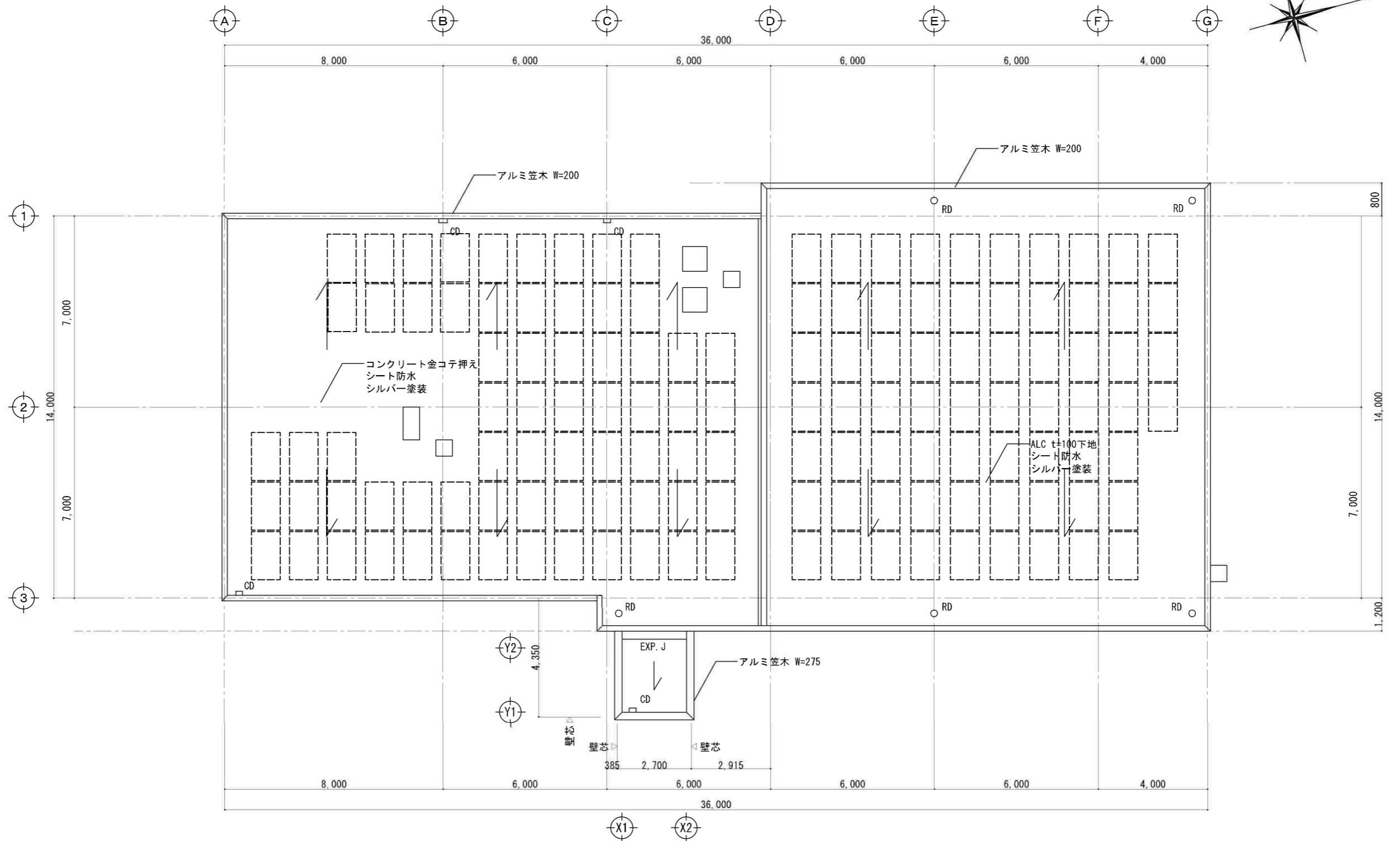


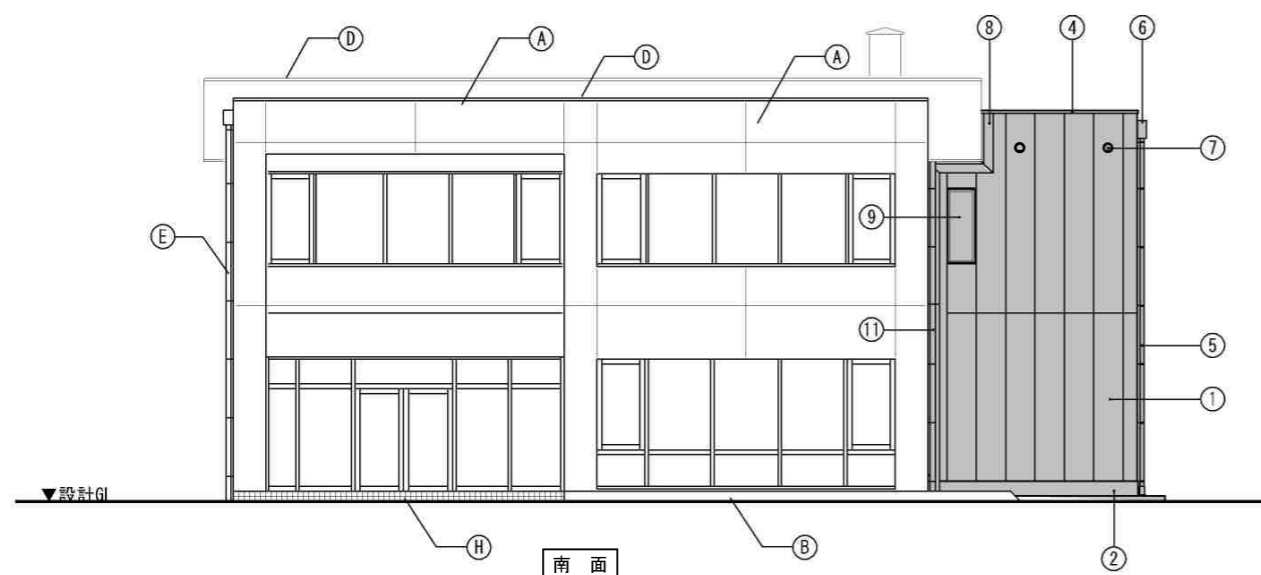
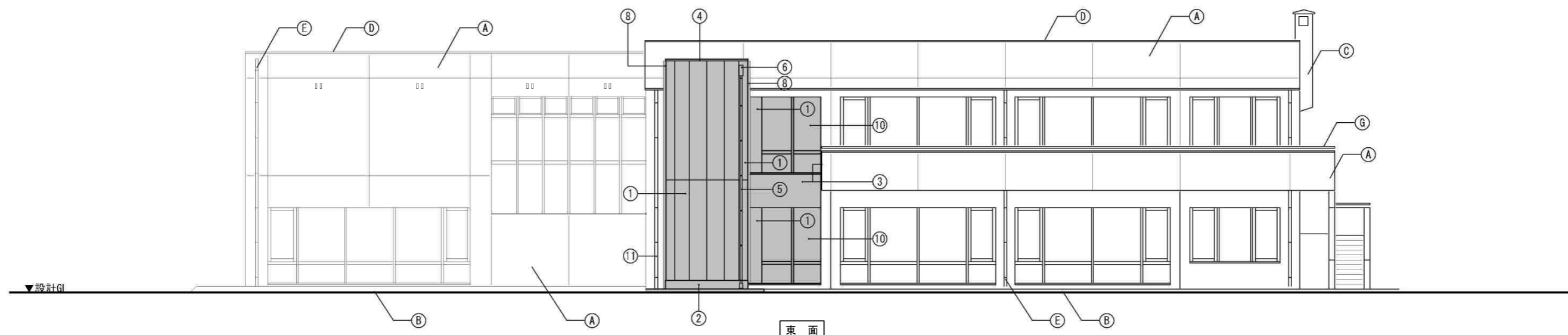


工事対象部分



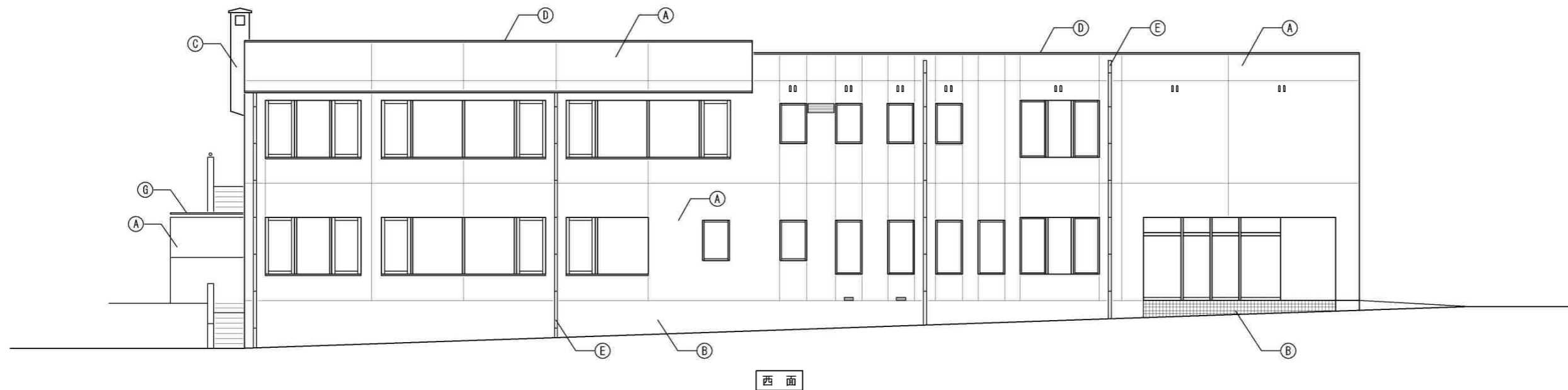
工事対象部分



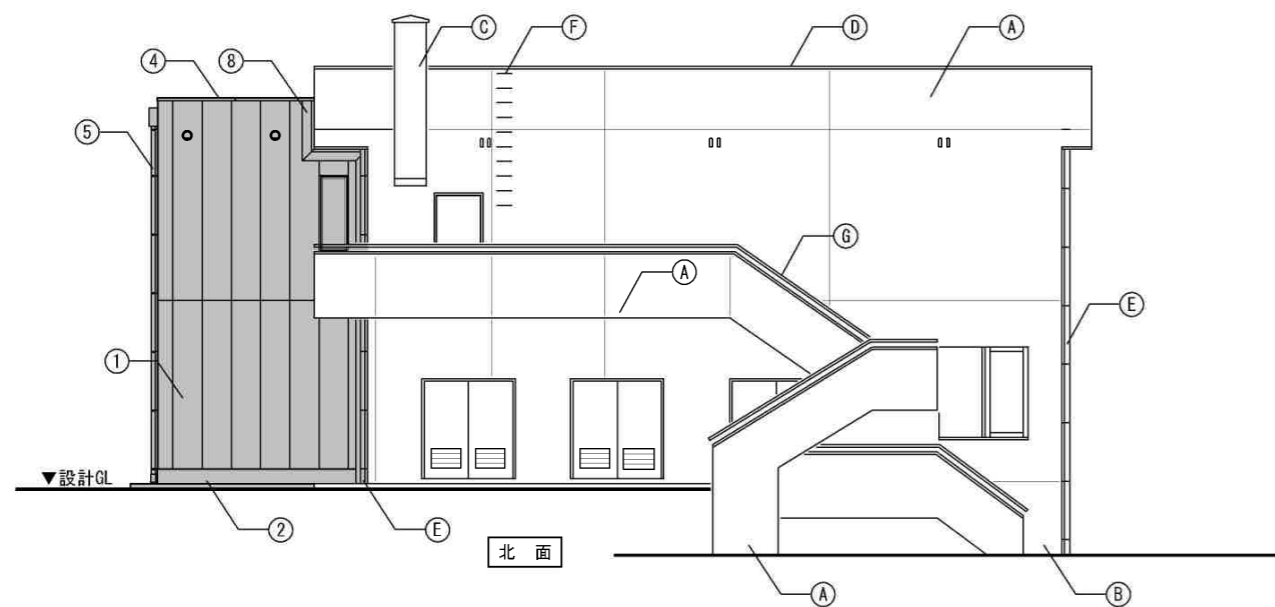


S58年度 建設部分 外部仕上表			
Ⓐ	外壁：コンクリート打放しの上 アクリル系吹付タイル	Ⓗ	ポーチ床：108角磁器質タイル
Ⓑ	腰壁：コンクリート打放しの上 アクリル系吹付タイル		建具：アルミ電解着色・一部スチールSOP
Ⓒ	煙突：コンクリート打放しの上 アクリル系吹付タイル		
Ⓓ	笠木：7㍓笠木 W=275		
Ⓔ	縦樋：硬質塩ビ管 100φ VP		
Ⓕ	タラップ：SUS304 300x250 22φ		
Ⓖ	手摺：SUS304 90φ		

H28年度 増築部分 外部仕上表			
①	外壁：ALC版 t=100 縦張り（平板）（縦型ロック工法） 下地処理ノ上防水型複層塗材E（参考品番：7PソールSTM工法）	⑧	ステンズEXP. J-100（1時間耐火）＜外壁コーナー＞
②	コンクリート打放し補修共 下地処理ノ上防水型複層塗材E（参考品番：7PソールSTM工法）	⑨	タテ壁に出シアルミサッシ
③	既設ベランダ撤去補修 下地処理ノ上防水型複層塗材E	⑩	Fixシアルミサッシ
④	7㍓笠木 W=275	⑪	縦樋 既設再利用取付
⑤	縦樋：SUS80φ（掴み金物@1200程度）		
⑥	SUS集水マス		
⑦	7㍓フード付換気ガ 7㍓150φ 深型（防虫網付）		



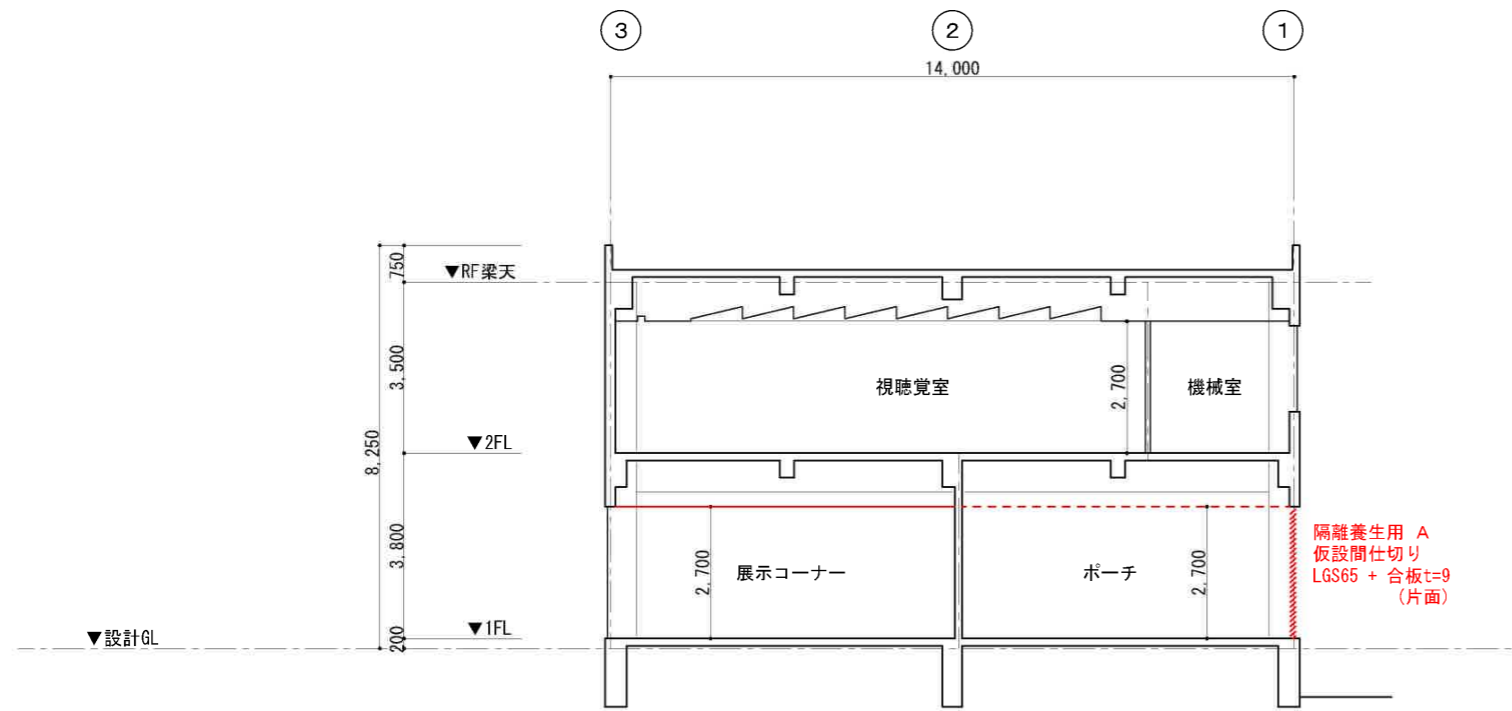
西面



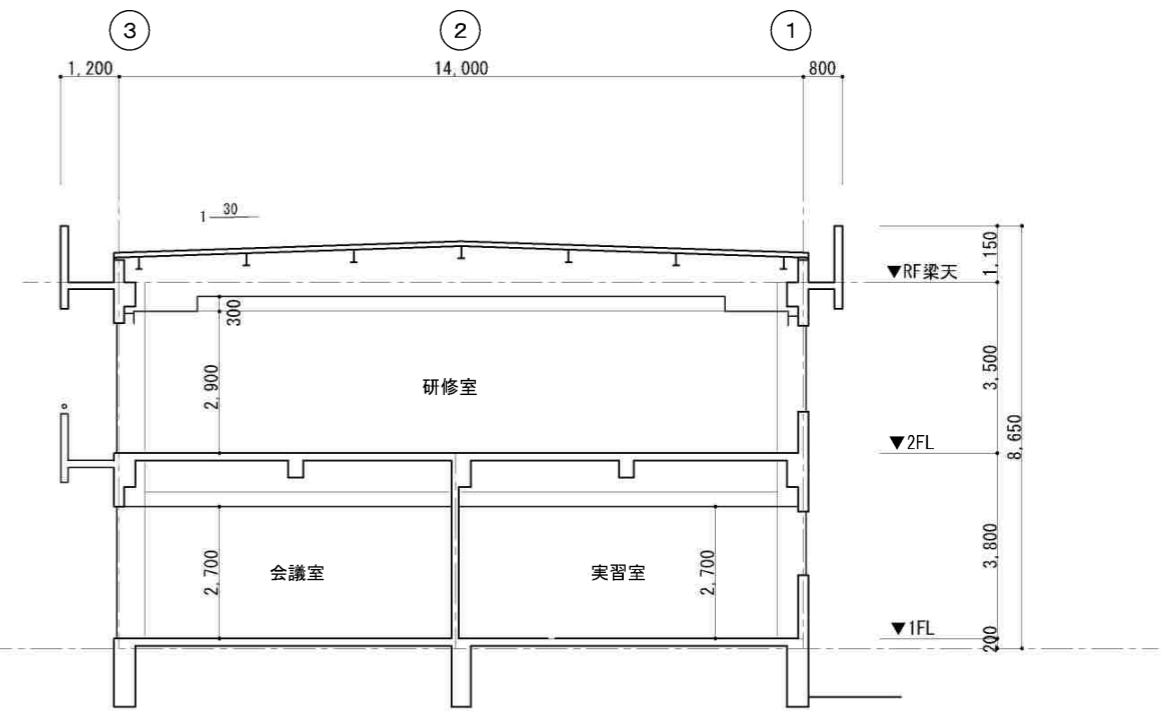
北面

S58年度 建設部分 外部仕上表			
(A)	外壁：コンクリート打放しの上 アクリル系吹付タイル	(H)	ポーチ床：108角磁器質タイル
(B)	腰壁：コンクリート打放しの上 アクリル系吹付タイル		建具：アルミ電解着色・一部スチールSOP
(C)	煙突：コンクリート打放しの上 アクリル系吹付タイル		
(D)	笠木：7#笠木 W=275		
(E)	縦樋：硬質塩ビ管 100φ VP		
(F)	タラップ：SUS304 300x250 22φ		
(G)	手摺：SUS304 90φ		

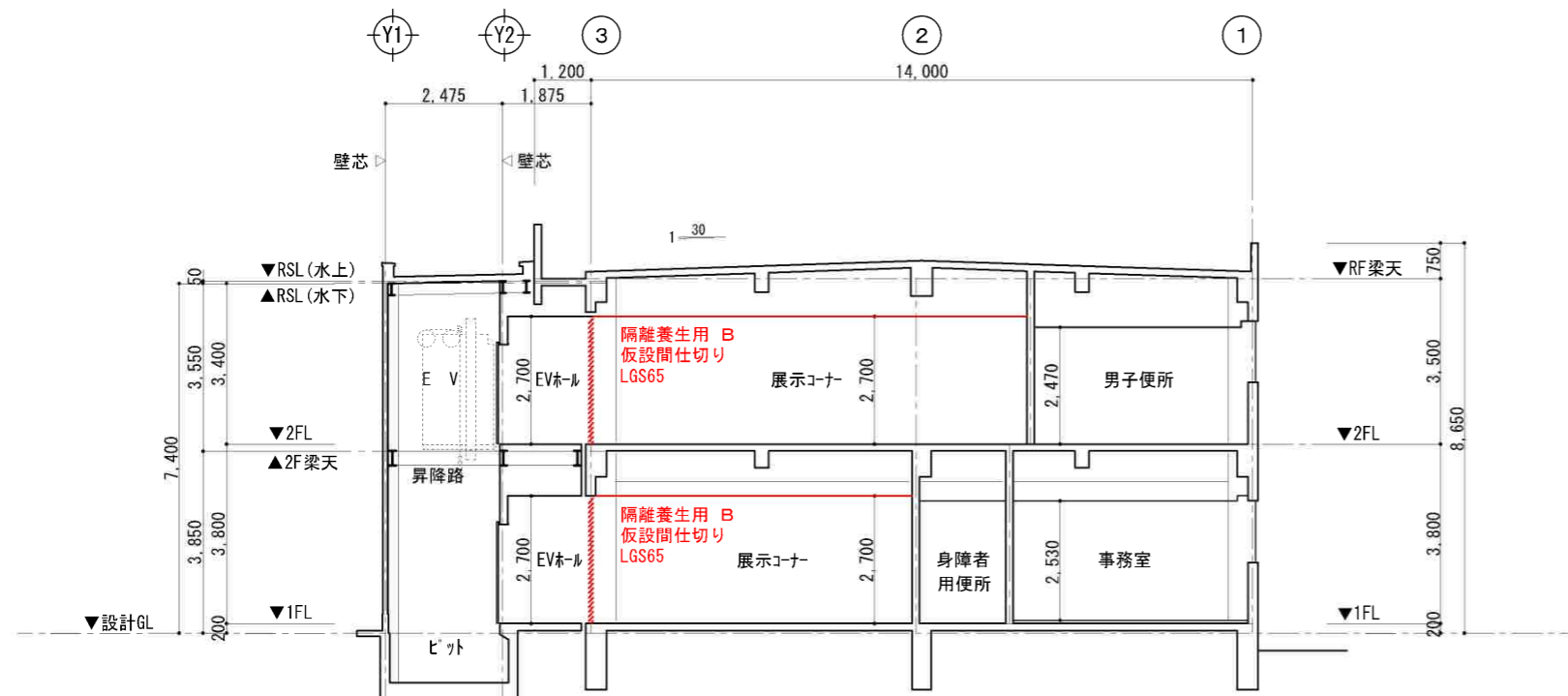
H28年度 増築部分 外部仕上表			
(1)	外壁：ALC版 t=100 縦張り（平板）（縦型ロック工法） 下地処理ノ上防水型複層塗材E（参考品番：7RソールSTM工法）	(8)	スチールEXP. J-100（1時間耐火）＜外壁コーナ＞
(2)	コンクリート打放し補修共 下地処理ノ上防水型複層塗材E（参考品番：7RソールSTM工法）	(9)	釘隠し出シ7#ミサッ
(3)	既設ベランダ撤去跡補修 下地処理ノ上防水型複層塗材E	(10)	Fixシ7#ミサッ
(4)	7#笠木 W=275	(11)	縦樋 既設再利用取付
(5)	縦樋：SUS80φ（掴み金物@1200程度）		
(6)	SUS集水マス		
(7)	7#フード付換気ガリ150φ 深型（防虫網付）		



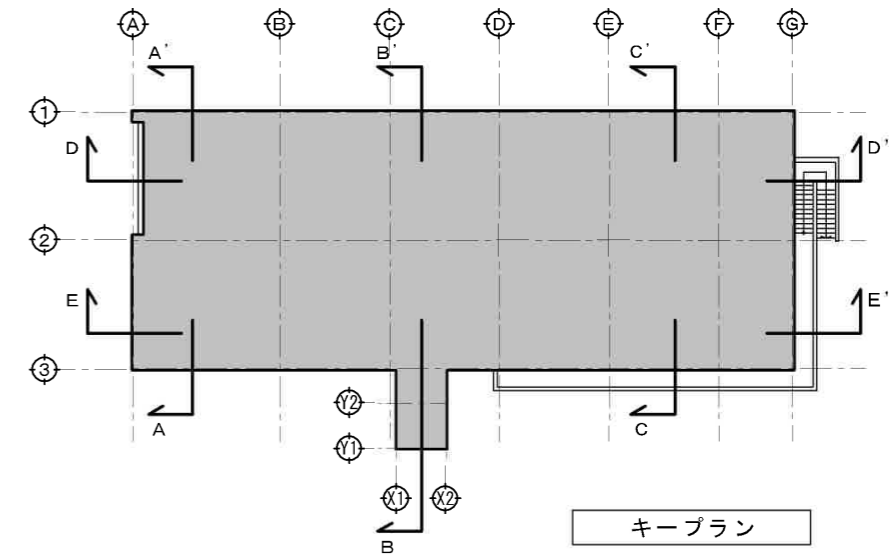
A ~ A' 断面図



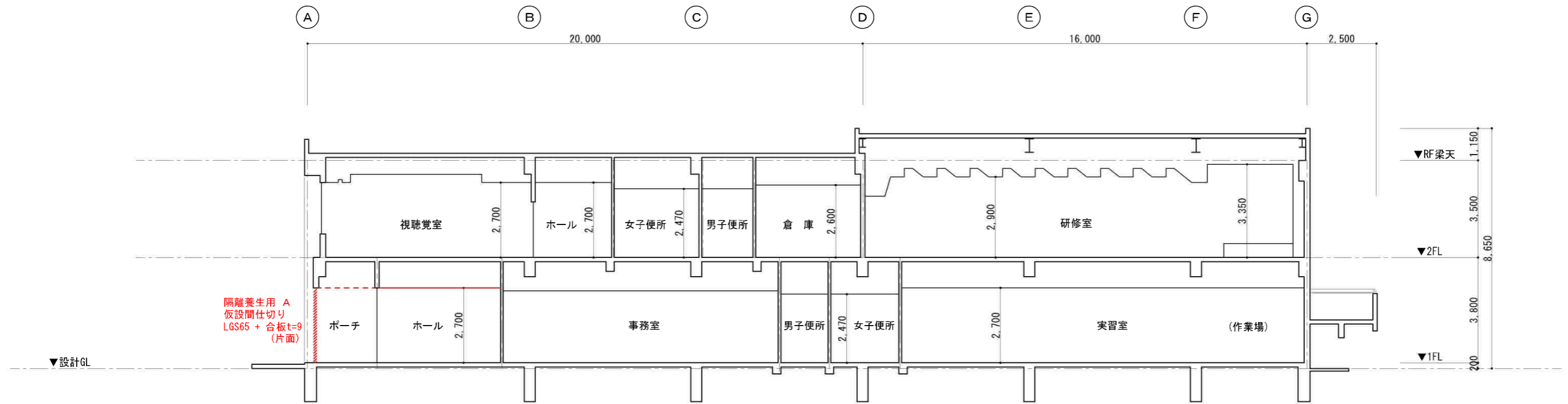
C ~ C' 断面図



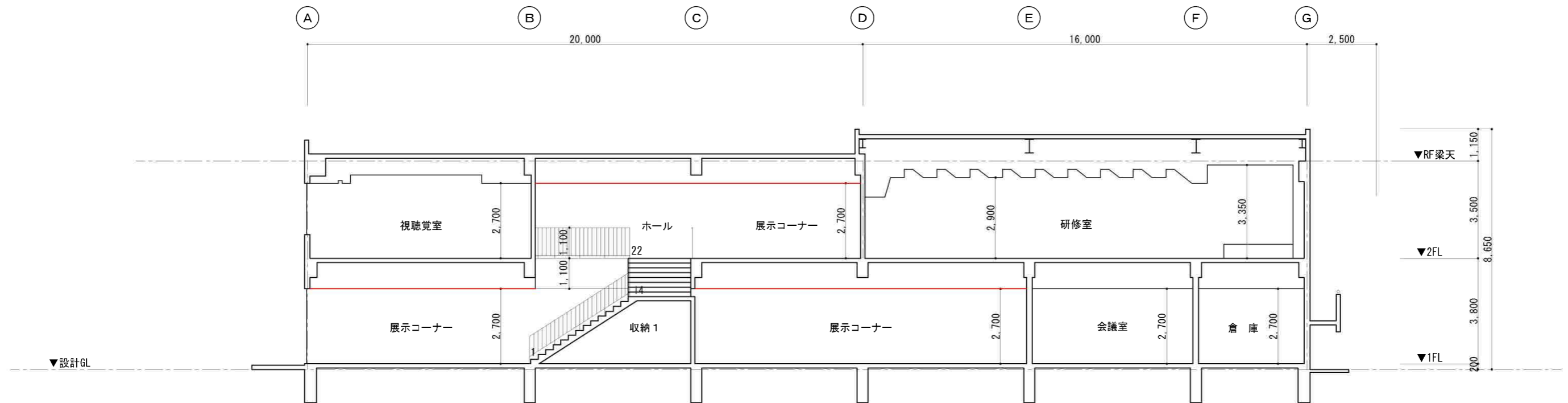
B ~ B' 断面図



--- 工事対象天井面(レベル1) 屋外: ヒル石状吹付+けい酸カルシウム板 t=6  
 --- 工事対象天井面(レベル1) 屋内: パーミキュライト状吹付+石こうボード t=9

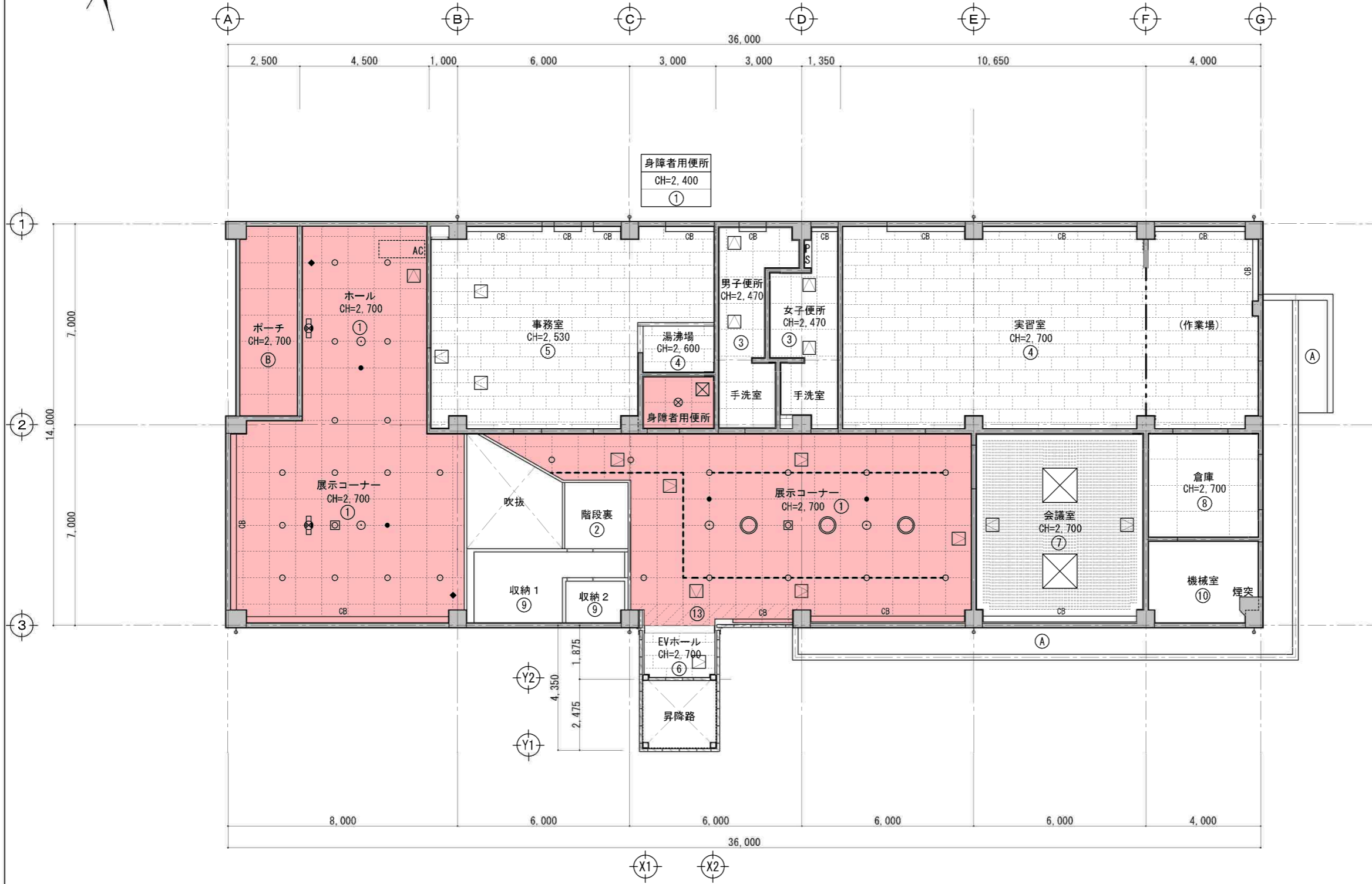
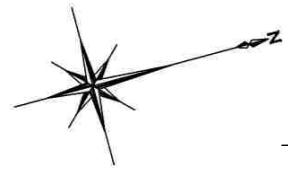


D ~ D' 断面図



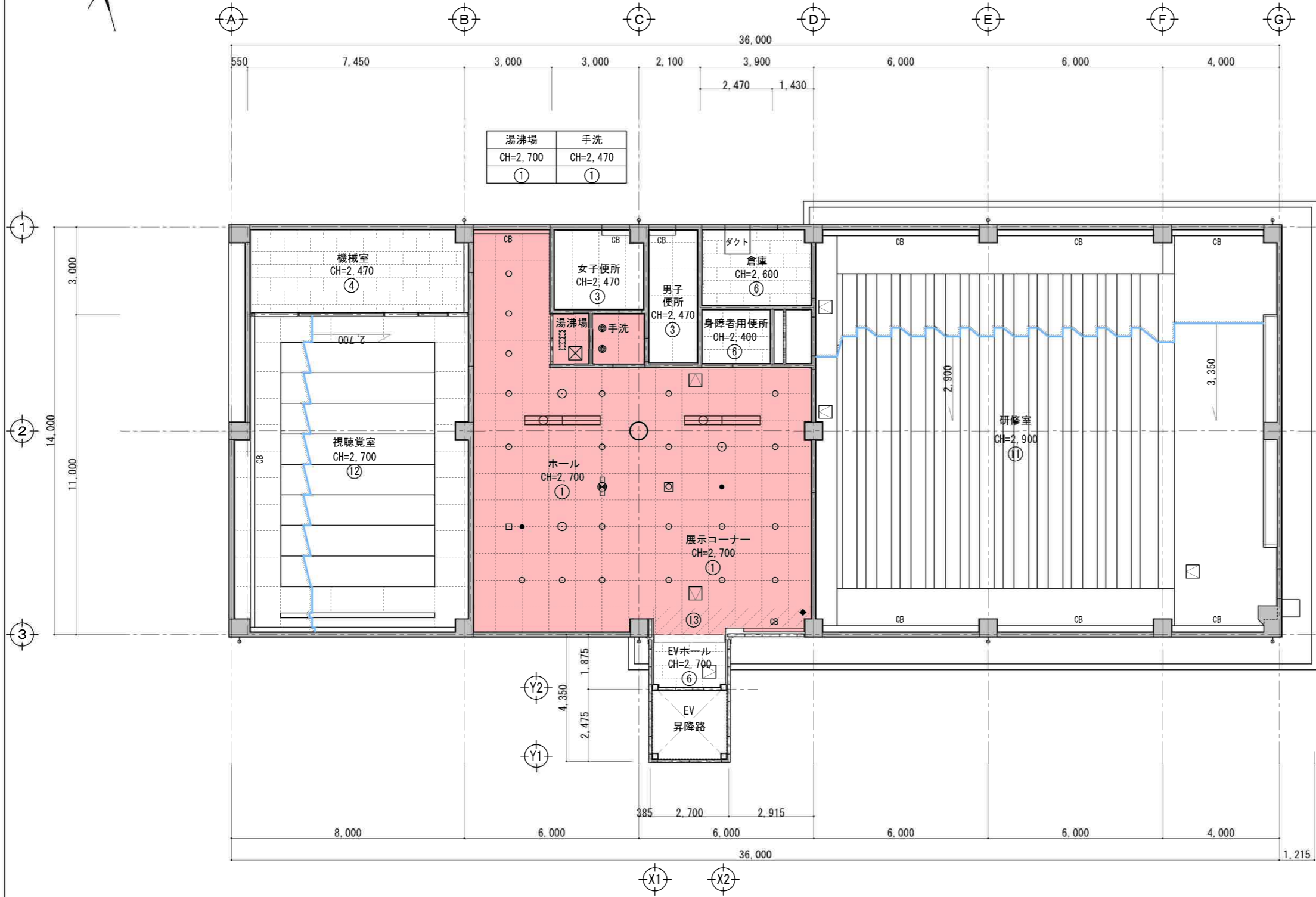
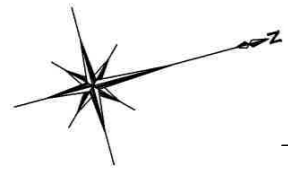
E ~ E' 断面図

--- 工事対象天井面(レベル1) 屋外: ヒル石状吹付+けい酸カルシウム板 t=6  
 --- 工事対象天井面(レベル1) 屋内: パーミキュライト状吹付+石こうボード t=9



外部：軒天仕上表		施工年
①	コンクリート打放し補修の上 アクリル系厚肉リシン吹付	S58
②	ケイカル板t=6 底目貼りの上 アクリル系厚肉リシン吹付	S58
内部：天井仕上表		施工年
①	PB 910 x 910 t=9 底目貼りの上 ミクライト吹付(石綿含有パーミキュライト)	S58
②	コンクリート打放し補修の上 アクリル系厚肉リシン吹付	H13
③	ケイカル板t=6 底目貼りの上 EP塗装	H28
④	化粧PB t=9 貼り 455 x 910	S58
⑤	化粧PB t=9 貼り 455 x 910	H13
⑥	化粧PB t=9 貼り 455 x 910	H28
⑦	PB下地の上 ロックウール吸音板t=19 ポーター部分ロックウール吸音板t=9	S58
⑧	PB 910 x 1820 t=9 底目貼りの上 EP塗装	S58
⑨	コンクリート打放し補修の上 AEP塗装	H13
⑩	コンクリート打放し素地	S58
⑪	PB下地の上 ロックウール吸音板t=12 一部分ロックウール吸音板t=19	S58
⑫	PB下地の上 ロックウール吸音板t=19 ポーター部分PB 910 x 1820 t=9底目貼りEP塗装	S58
⑬	PB 910 x 910 t=9 底目貼りの上 アクリル系厚肉リシン吹付	H28

工事対象部分



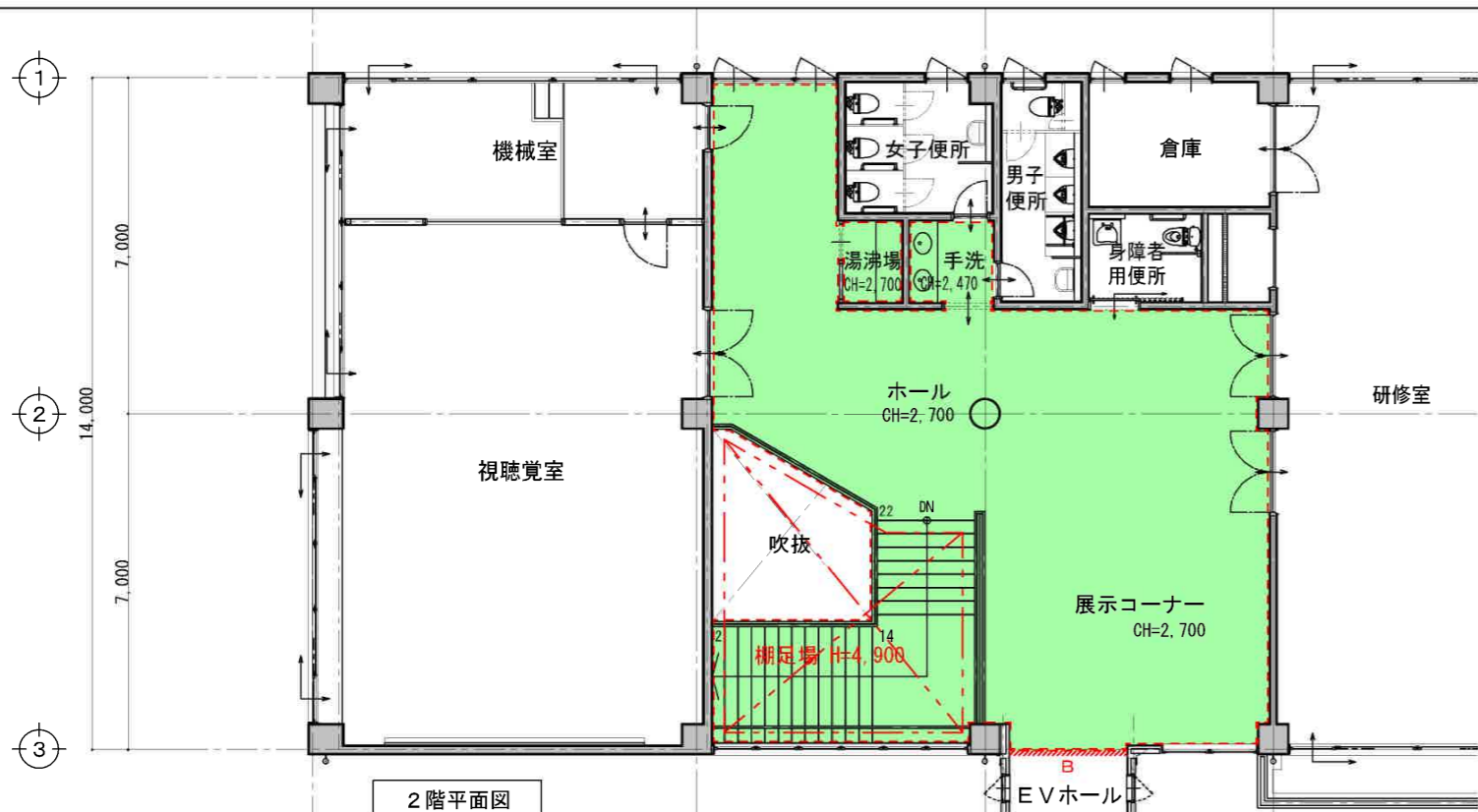
湯沸場	手洗
CH=2,700	CH=2,470
①	①

外部：軒天仕上表		施工年
Ⓐ	コンクリート打放し補修の上 アクリル系厚肉リシン吹付	S58
Ⓑ	ケイカル板t=6 底目貼りの上 アクリル系厚肉リシン吹付	S58

内部：天井仕上表		施工年
①	PB 910 x 910 t=9 底目貼りの上 ミクライト吹付(石綿含有パーミキュライト)	S58
②	コンクリート打放し補修の上 アクリル系厚肉リシン吹付	H13
③	ケイカル板t=6 底目貼りの上 EP塗装	H28
④	化粧PB t=9 貼り 455 x 910	S58
⑤	化粧PB t=9 貼り 455 x 910	H13
⑥	化粧PB t=9 貼り 455 x 910	H28
⑦	PB下地の上 ロックウール吸音板t=19 ボーダー部分ロックウール吸音板t=9	S58
⑧	PB 910 x 1820 t=9 底目貼りの上 EP塗装	S58
⑨	コンクリート打放し補修の上 AEP塗装	H13
⑩	コンクリート打放し素地	S58
⑪	PB下地の上 ロックウール吸音板t=12 一部分ロックウール吸音板t=19	S58
⑫	PB下地の上 ロックウール吸音板t=19 ボーダー部分PB 910 x 1820 t=9底目貼りEP塗装	S58
⑬	PB 910 x 910 t=9 底目貼りの上 アクリル系厚肉リシン吹付	H28
☒	天井点検口 アルミ 450角	

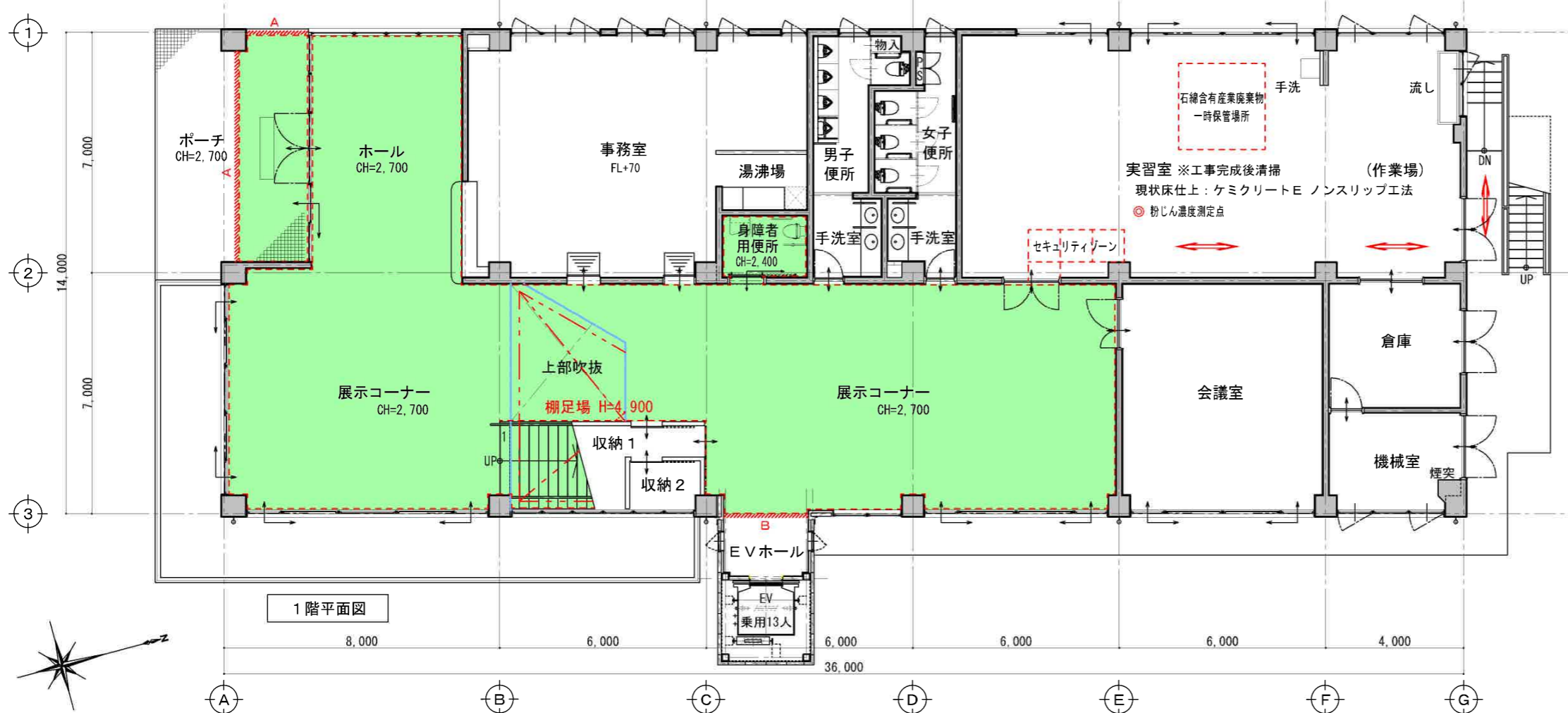
工事対象部分



2階平面図

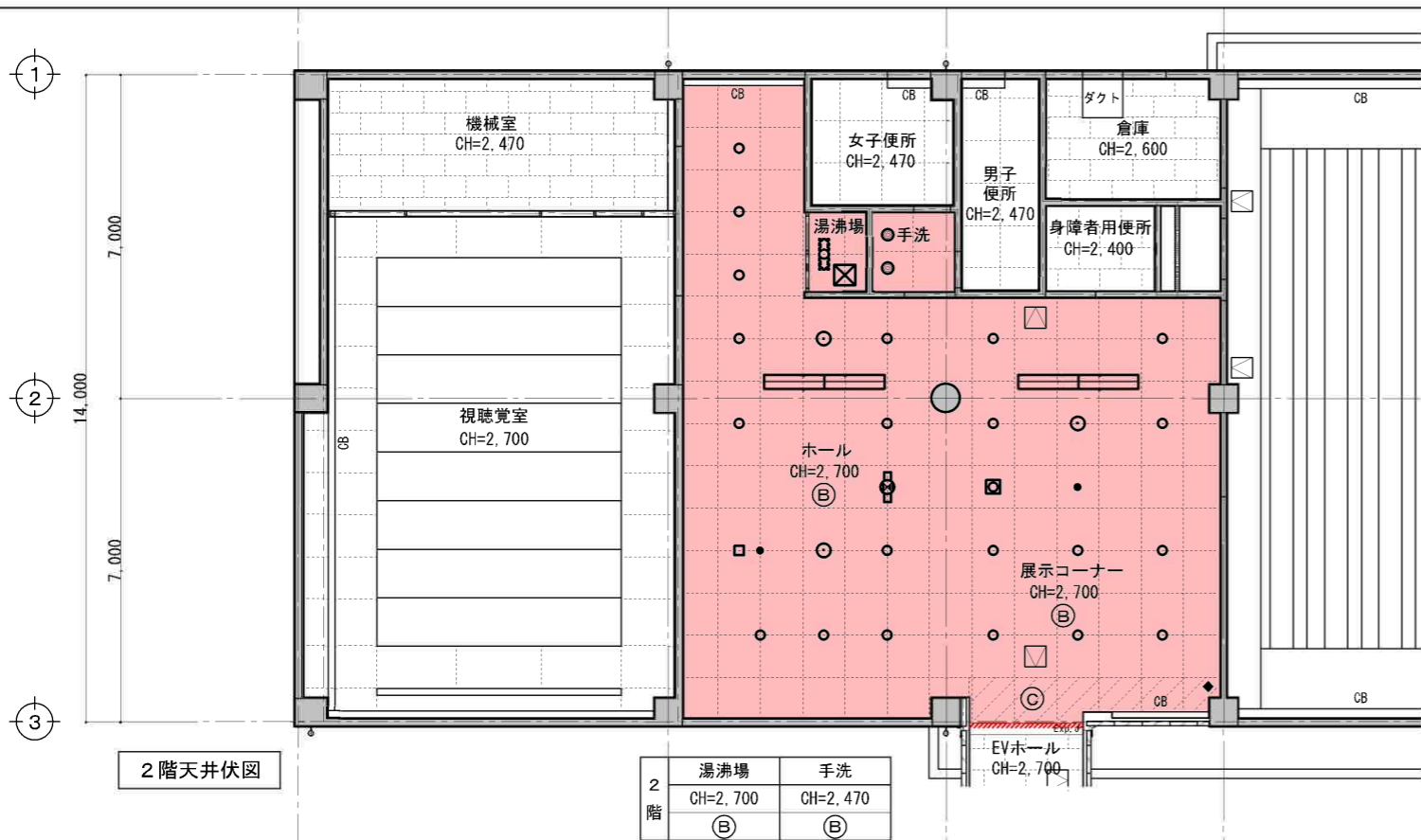
隔離養生仕様・数量表

部位	仕様	数量	備考
屋外 ポーチ	床養生	隔離シート t=0.15 二重貼	13.4㎡
	壁養生	隔離シート t=0.08 一重貼	46.8㎡
	隔離養生用仮設間仕切	LGS65 @455 合板t=9貼	21.5㎡
内部(1階) ホール 展示コーナー 身障者用便所	床養生	隔離シート t=0.15 二重貼	190.5㎡
	壁養生	隔離シート t=0.08 一重貼	242.5㎡
	隔離養生用仮設間仕切	LGS65 @455	6.6㎡
内部(2階) ホール 展示コーナー 湯沸室・手洗 階段・手摺	床養生	隔離シート t=0.15 二重貼	121.5㎡
	壁養生	隔離シート t=0.08 一重貼	227.5㎡
	隔離養生用仮設間仕切	LGS65 @455	6.7㎡
合計	床養生	隔離シート t=0.15 二重貼	325.4㎡
	壁養生	隔離シート t=0.08 一重貼	516.8㎡
	隔離養生用仮設間仕切	LGS65 @455 合板t=9貼(片面)	21.5㎡
	隔離養生用仮設間仕切	LGS65 @455	13.3㎡
	吹抜 棚足場	H=4,900~1,100	23.9㎡

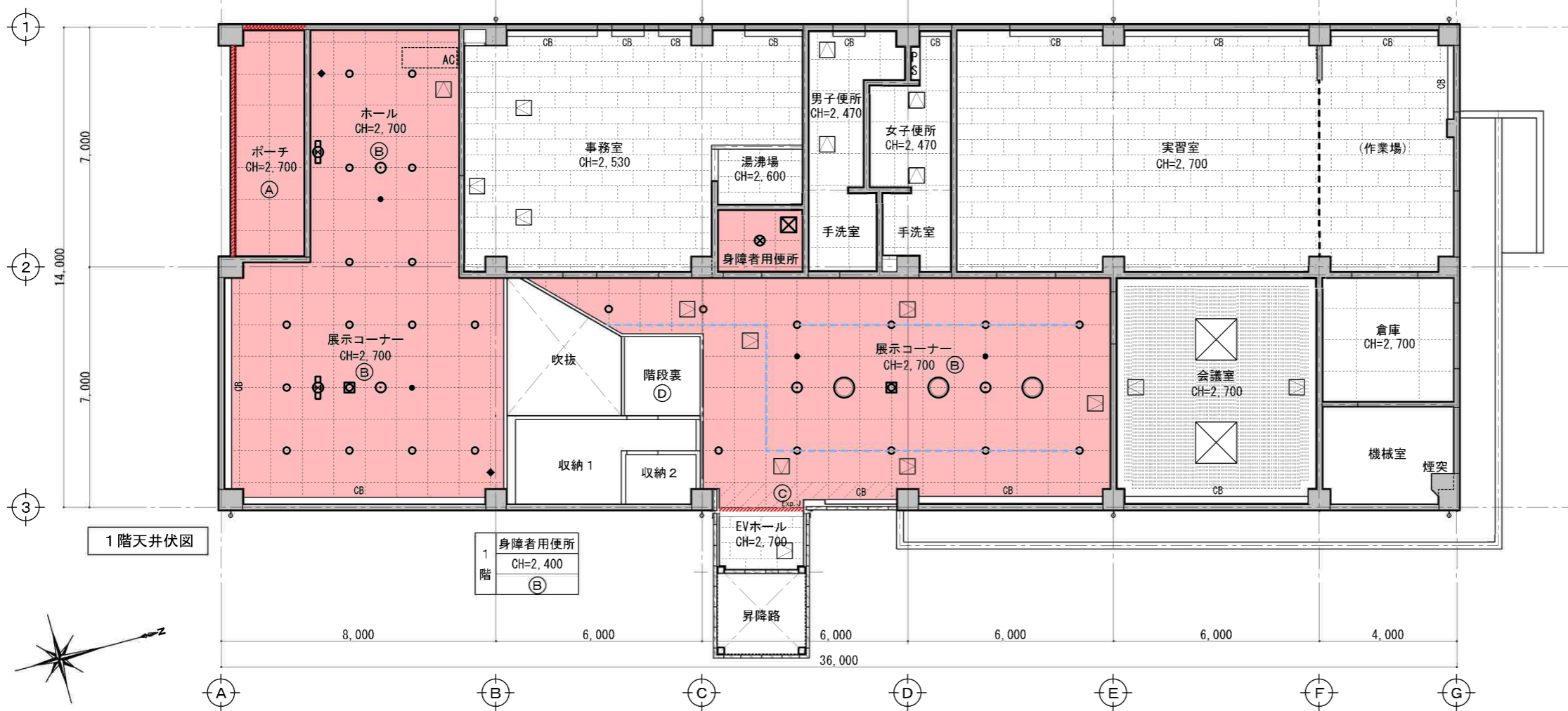


1階平面図

ポーチ	CH=2,700 FL±0	1階	身障者用便所	CH=2,400 FL±0	
床	モルタル下地 108角磁器質タイル貼	床	モルタル下地 長尺シートt=2.3		
巾木	コンクリート打放し補修 アクリル系吹付タイル	巾木	モルタル下地 ソフト巾木 H=100		
壁	コンクリート打放し補修 アクリル系吹付タイル	壁	モルタル下地 ラフтон吹付		
天井	ケイカル板t=6 底目貼 アクリル系厚肉リシン吹付	天井	PB 910 x 910 t=9 底目貼 ミクライト吹付		
1階	ホール	CH=2,700 FL±0	2階	湯沸場	CH=2,700 FL±0
床	モルタル下地 108角磁器質タイル貼	床	モルタル下地 長尺シートt=2.3		
巾木	モルタル下地 108角磁器質タイル貼	巾木	モルタル下地 100角半磁器質タイル貼		
壁	モルタル下地 ラフтон吹付	壁	ラフтон吹付 (FL+1,200以上) 100角半磁器質タイル貼		
天井	PB 910 x 910 t=9 底目貼 ミクライト吹付	天井	ケイカル板t=6 底目貼 アクリル系厚肉リシン吹付		
1・2階	展示コーナー	CH=2,700 FL±0	2階	手洗	CH=2,470 FL±0
床	モルタル下地 長尺シートt=2.3	床	モルタル下地 長尺シートt=2.3		
巾木	モルタル下地 ソフト巾木 H=100	巾木	モルタル下地 ソフト巾木 H=100		
壁	モルタル下地 ラフтон吹付	壁	モルタル下地 ラフтон吹付		
天井	PB 910 x 910 t=9 底目貼 ミクライト吹付	天井	PB 910 x 910 t=9 底目貼 ミクライト吹付		
共通	廻縁：塩ビコ型				



2階天井伏図



1階天井伏図

天井材撤去・復旧仕様・数量表				
部位	仕様	数量	備考	
屋外	改修前	ケイカル板t=6 底目貼の上アクリル系厚肉リシン吹付	13.4㎡	工事発注前調査：レベル1
	改修後	既存天井材全撤去、ケイカル板t=6 底目貼の上EPA塗装	13.4㎡	LGS下地再利用(補充材を見込むこと)
	廻り縁	アルミコ型 再利用	—	
内部	改修前	石こうボード t=9 910 x 910 底目貼の上ミクライト吹付	283.0㎡	工事発注前調査：レベル1
	改修後	封じ込め処理(内部浸透型+表面固化型(二回)アスベスト処理剤吹付け)	283.0㎡	
	廻り縁	塩ビコ型 再利用	148.8m	
	改修前	石こうボード t=9 910 x 910 底目貼の上厚肉リシン吹付	7.8㎡	H28施工部分(アスベスト含有なし)
	改修後	内部浸透型+表面固化型(二回)アスベスト処理剤吹付け	7.8㎡	
	廻り縁	塩ビコ型 再利用	14.2m	
作業手順 屋外：負圧隔離養生、飛散防止材塗布の上、手ばらしとする 屋内：負圧隔離養生、アスベスト処理剤吹付けによる封じ込め				
(A)	屋外：ポーチ軒天 既存天井材撤去処分(レベル1 ボード・塗装被膜共 LGS下地再利用) → ボード・塗装による復旧とする ※ 工事発注前調査結果ではレベル1となっているが、ケイカル板に含有するアスベストが原因の可能性あり 事前調査においてレベル3であることが確認された場合、今回施工対象外とし減額とする			
(B)	屋内：1階ホール・展示コーナー・身障者用便所 2階ホール・展示コーナー湯沸場・手洗・階段吹抜け部 既存天井材(レベル1 パーミキュライト吹付材) → 内部浸透型+表面固化型(二回)アスベスト処理剤吹付けにより、封じ込めとする ※ カーテンボックスは現状のまま再利用、天井点検口・設備器具については脱着し再利用とする			
(C)	屋内：1階展示コーナーの一部 2階展示コーナーの一部 H28施工による部位でありアスベストの含有はないが、(B)の仕様に準ずる			
(D)	屋内：1階階段裏 事前調査を実施し、レベル1と判定された場合は、(B)の仕様に準ずる(処理費用が発生した場合追加工事とする)			

照明器具・誘導灯	
○	DL 80W 47台
●	DL 40W 2台
⊗	直付シーリングライト 80W 1台
○	埋込型シーリングライト 600φ 3台
▬	FL 40W x 2 4台
▬	FL 20W x 1 1台
□	スポットライト 80W 1台
---	ライティングレール (スポットライト8台) 27.5m
○	非常用照明 7台
⊗	誘導灯(天吊型) 3台
感知器・非常放送	
●	自動火災報知設備 感知器 6台
⊗	非常放送用スピーカ(天井埋込) 3台
AC 空調・換気設備	
AC	天吊型パッケージエアコン 三菱 PC-RP160KAL14 1台
⊗	換気扇 450角 2台
その他	
⊗	天井点検口 アルミ 450角 9台
◆	機械警備空間センサー ※脱着工事別途 (3台)

石綿含有建材 事前調査採取ヶ所	
屋外：ポーチ天井	1ヶ所
1階：ホール・展示コーナー、身障者用便所、階段裏	3ヶ所
2階：ホール・展示コーナー、手洗	2ヶ所